



iMV cloud

導入ガイド

Ver. 2024-05-06

目次

1 iMV cloud へのログイン

1-1. iMV cloud ログイン方法 02

2 基本機能のご説明

2-1. ダッシュボード画面 05

2-2. サイドメニュー 06

2-3. お知らせ 07

2-4. 装置状況一覧 07

2-5. 直近の試験結果一覧 07

2-6. 装置稼働状況マップ 08

2-7. iMV cloud 接続装置 08

3 iMV cloud から試験を管理する

3-1. iMV cloud を導入した時の試験実施イメージ 10

3-2. 試験を開始する (K2ソフトウェア操作) 11

3-3. 稼働中の試験の状況を確認する 12

3-4. 試験終了後の試験結果ファイルのダウンロード方法 15

3-5. 試験添付ファイルのアップロード方法 17

3-6. 装置を予約する (予約管理) 19

3-7. 装置の稼働実績を確認する (稼働実績) 20

4 管理者向け設定

4-1. 通信ユニットの取扱い 22

4-2. 管理者権限で操作するメニューの説明 23

4-3. iMV cloud にユーザーを登録する方法 24

4-4. 試験終了時のメール配信を設定する 27

5 高度な活用方法

5-1. マップ機能を使用する 28

5-2. ワークスペースを使用する 33

5-3. アドホックワークスペースを使用する 41

5-4. ストレージを活用する 54

6 バーチャル装置

6-1. バーチャル装置とは 61

6-2. 試験情報・結果の共有の流れ 62

7 振動データベース

7-1. 振動データベースとは 64

7-2. 振動データベース情報のダウンロード 65

改版履歴 66

本書の見方

赤

の項番は管理者メニュー

青

の項番は一般ユーザーメニュー

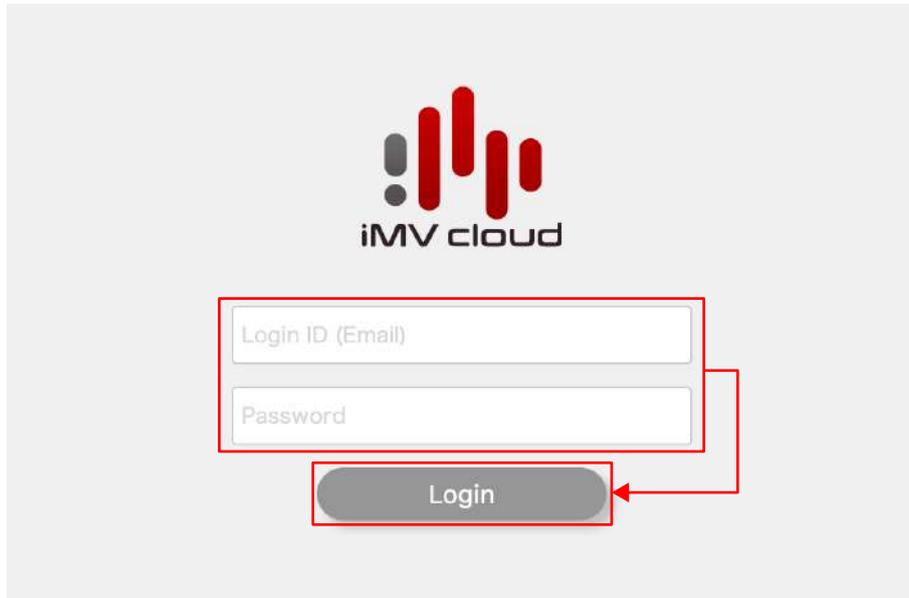
1

iMV cloud へのログイン

1-1. iMV cloud ログイン方法

- 1 インターネットに接続し、以下の URL にアクセスします。
<https://imv-cloud.com>

- 2 ログインID(Email)とパスワードを入力し、『Login』 ボタンをクリックします。



契約代表者様

契約代表者様は iMV cloud ご契約時に、当社にて管理者として登録いたします。別途「アカウント通知書」と「仮パスワード変更手順」をお渡しいたしますので、ログインID/パスワードをご確認の上、ログインしてください。

下記、アカウント通知書がお手元にない場合、当社営業までご連絡ください。



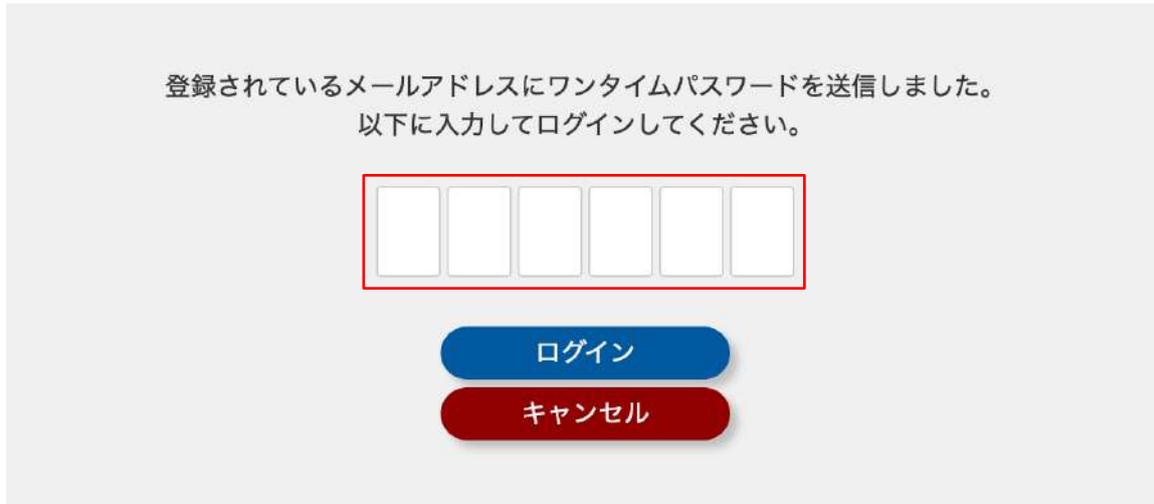
初回ログイン時に、仮パスワード変更手順を参考に、パスワードの変更をお願いいたします。

その他

管理者にて、ユーザー登録が可能です。

管理者によって発行されたログインID/パスワードを入力し、ログインしてください。

2要素認証を有効にしているユーザーは『Login』ボタンをクリック後、ワンタイムパスワード入力画面が表示されます。ログインID(Email)宛へ「ワンタイムパスワード」が送信されますので、「ワンタイムパスワード」入力後ログインボタンをクリックします。



実際のメール内容例

 このメールアドレスは送信専用です。返信されないようご注意ください。
 このメールに心当たりのない場合は、お手数ですが、下記お問い合わせ先までご一報ください。
 This e-mail address is for sending only. We will not be able to respond to any replies.
 If you are not familiar with this e-mail, please contact us at the address at the end of this message.

Dear 振動 太郎 様

IMV cloudをご利用いただきありがとうございます。
 下記のパスワードをワンタイムパスワード入力画面に入力してください。
 (コピー&ペーストによる入力も可です)
 Thank you for using IMV cloud.
 Please kindly enter the following password into the One Time Password screen.
 (Copy and paste is acceptable.)

322903

有効期限 Expiration Date: 2023/05/08 10:30
 有効期限が切れた場合は、ワンタイムパスワードを再発行してください。
 If your One Time Password has expired, please reissue a new one.

<お問い合わせ Iquiries>
 IMV Support Center / imv-sc@imv-corp.com

補足

- ✓ ワンタイムパスワードは「no-reply@imv-cloud.com」より送信します。
 メールを受信制限を行っている方は上記のメールアドレスを受信できるようにしてください。
- ✓ 2要素認証は標準で無効になっています。
 有効にする場合は管理者が「ユーザー管理」から設定してください。

注意

- ✓ 発行されたワンタイムパスワードの有効期限は10分間となります。
 有効期限が切れた場合はログイン画面でLogin ID(Email)・Passwordの入力から再度やり直してください。

2

基本機能のご説明

- 2-1. ダッシュボード画面
- 2-2. サイドメニュー
- 2-3. お知らせ
- 2-4. 装置状況一覧
- 2-5. 直近の試験結果一覧
- 2-6. 装置稼働状況マップ
- 2-7. iMV cloud 接続装置

2-1

ダッシュボード画面

iMV cloud にログインすると、ダッシュボード画面が表示されます。
ダッシュボードは以下のメニューで構成されています。

- ✔ サイドメニュー
- ✔ お知らせ
- ✔ 装置状況一覧
- ✔ 直近の試験結果一覧
- ✔ 試験予約一覧
- ✔ 装置稼働状況マップ
- ✔ iMV cloud 接続装置

The screenshot shows the iMV cloud dashboard with the following sections:

- お知らせ (Notifications):** A list of recent updates and announcements.
- 装置状況一覧 (Device Status Overview):** A grid showing the status of physical and virtual devices (e.g., IMV cloud 開発拠点 装置1, 装置2, 装置3, and 仮想装置).
- 直近の試験結果一覧 (Recent Test Results Overview):** A table listing test runs with details like test type (RANDOM, Sine Sweep, SHOCK, Multi-SWEEP SINE, NON-GAUSSIAN), start/end times, and status (成功/失敗).
- 試験予約一覧 (Test Reservations Overview):** A table showing scheduled test reservations with start/end times and management options.
- 装置稼働状況マップ (Device Operation Status Map):** A section for visualizing device operation status.
- iMV cloud 接続装置 (iMV cloud Connected Devices):** A table listing connected devices with their maintenance and operation times.

**1 ユーザーアイコン**

お申込み時にご提出いただきますと、こちらに表示されます。

2 ログインユーザー名

現在ログイン中のユーザー名が表示されます。

3 表示ワークスペース名

複数ワークスペースに所属している場合、表示するワークスペースをプルダウンから選択します。

4 ダッシュボード

ログイン後の表示画面です。お知らせ、直近の試験結果一覧などが表示されます。

5 お知らせ一覧

iMV cloud に関するメンテナンスや機能リリースなどのお知らせが表示されます。

6 試験

過去に実施した試験の一覧や、試験装置の予約管理・稼働実績が表示されます。

7 ストレージ

iMV cloud 専用のクラウドストレージ領域です。

8 各種コンテンツ

iMV cloud の導入ガイドや、動画等のコンテンツ、振動データベースのダウンロード。

9 拠点・装置 (管理者メニュー)**10 各種設定 (管理者メニュー)****11 ログアウト****12 メニューを閉じる**

アイコンのみの表示になります。

13 お問い合わせ先

2-3

お知らせ

お知らせには、iMV cloud のメンテナンス情報やバージョンアップ情報など、ご利用者様へのお知らせ事項を掲載しております。

お知らせ		お知らせ一覧
お知らせ	2023/03/09 00:00:00	フィールド振動波形の提供をご希望の方へ
お知らせ	2023/01/09 00:00:00	2023年1月10日 iMV cloud 機能アップデートのお知らせ
お知らせ	2022/12/29 00:00:00	2023年1月10日 iMV cloud 機能アップデートと停止期間のお知らせ
お知らせ	2022/10/11 00:00:00	iMV cloud 機能アップデート完了のお知らせ

2-4

装置状況一覧

iMV cloud お申し込み時に登録した装置が表示されます。
試験実施状況によってアイコンのアニメーション、ステータスが変化します。
装置の稼働状況が試験中の場合、アイコンをクリックすることでシステムモニターが表示されます。

装置状況一覧		装置状況一覧
	iMV cloud 開発拠点 装置1	試験中
	iMV cloud 開発拠点 装置2	試験未実施
	iMV cloud 開発拠点 装置3	試験未実施
	バーチャル拠点 1号機	試験未実施

2-5

直近の試験結果一覧

直近 5 件の試験結果が表示されます。

直近の試験結果一覧		試験一覧
正常終了	RANDOM IMV_Test.swp2	開始日時 2023/03/01 12:00:00 終了日時 2023/03/03 11:59:59 拠点 iMV cloud 開発拠点 装置名称 装置2 シェア 詳細 ファイルを選択 アップロード 放棄 添付済みファイル数:5 合計サイズ:256MB
正常終了	Sine Sweep IMV_Test.swp2	開始日時 2023/03/01 12:00:00 終了日時 2023/03/03 11:59:59 拠点 iMV cloud 開発拠点 装置名称 装置1 シェア 詳細 ファイルを選択 アップロード 放棄 添付済みファイル数:0 合計サイズ:0
手動終了	SHOCK IMV_Test.swp2	開始日時 2023/03/01 12:00:00 終了日時 2023/03/03 11:59:59 拠点 iMV cloud 開発拠点 装置名称 装置2 シェア 詳細 ファイルを選択 アップロード 放棄 添付済みファイル数:5 合計サイズ:256MB
手動終了	Multi-SWEEP SINE IMV_Test.swp2	開始日時 2023/03/01 12:00:00 終了日時 2023/03/03 11:59:59 拠点 iMV cloud 開発拠点 装置名称 装置2 シェア 詳細 ファイルを選択 アップロード 放棄 添付済みファイル数:0 合計サイズ:0
エラー終了	NON-GAUSSIAN IMV_Test.swp2	開始日時 2023/03/01 12:00:00 終了日時 2023/03/03 11:59:59 拠点 iMV cloud 開発拠点 装置名称 装置1 シェア 詳細 ファイルを選択 アップロード 放棄 添付済みファイル数:3 合計サイズ:256MB

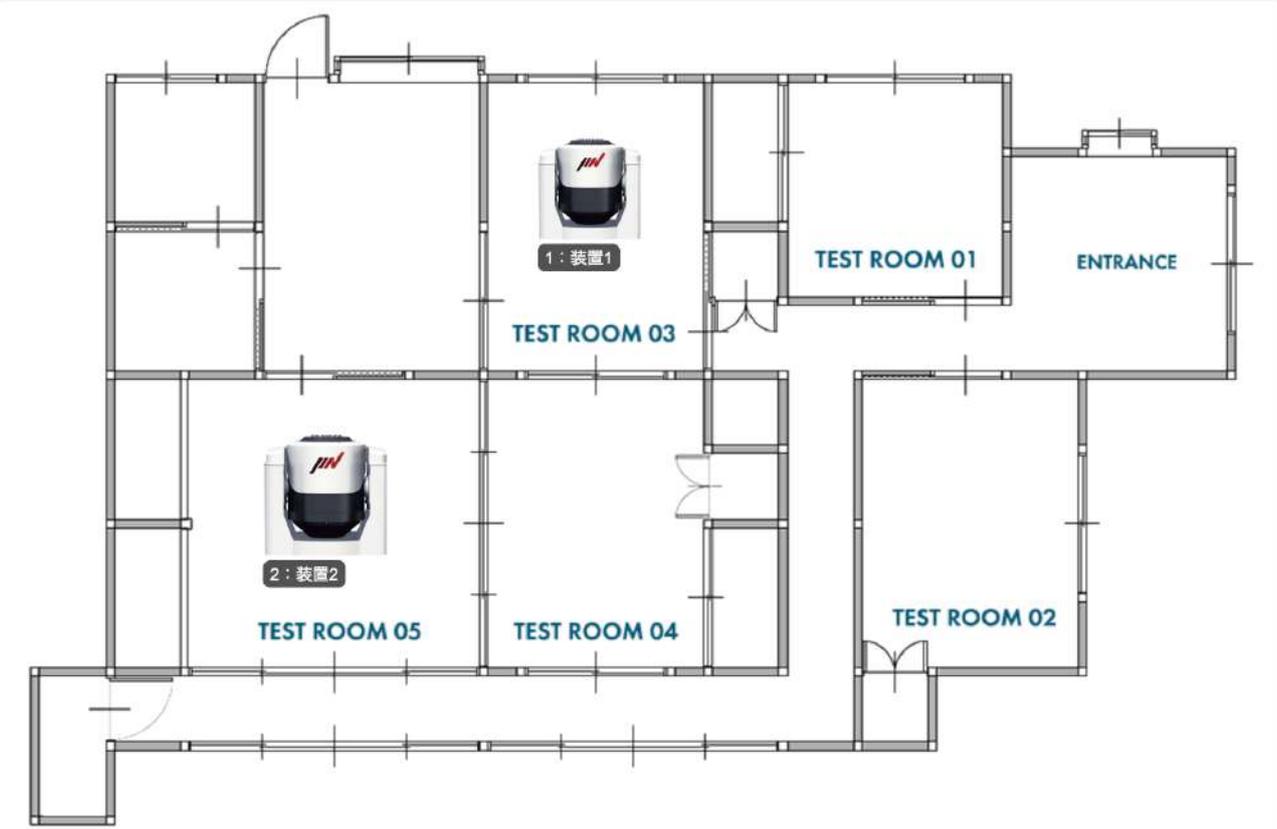
2-6

装置稼働状況マップ

装置マップを作成(*)いただくと、マップ上から装置の稼働状況をご確認頂けます。

装置稼働状況マップ

表示拠点



*装置マップ作成は管理者メニューです。

装置マップ作成に方法に関しては、別途「5-1.マップ機能を使用する」にてご案内いたします。

2-7

iMV cloud 接続装置

iMV cloud をご契約いただいた装置の実稼働時間、メンテナンス推奨時間をご確認いただけます。

iMV cloud 接続装置						
装置名称	設置拠点	メンテナンス推奨時間	実稼働時間	導入日	製品情報	
装置1	iMV cloud開発拠点	3000時間	350:29:53	2021/12/06 20:23:06	カタログページ	
装置2	iMV cloud開発拠点	3000時間	0:56:21	2021/12/06 20:23:07	カタログページ	
装置3	iMV cloud開発拠点	3000時間	0:56:21	2021/12/06 20:23:07	カタログページ	
装置4	iMV cloud開発拠点	3000時間	0:56:21	2021/12/06 20:23:07	カタログページ	

3

iMV cloud から試験を管理する

- 3-1. iMV cloud を導入した時の試験実施イメージ
- 3-2. 試験を開始する (K2ソフトウェア操作)
- 3-3. 稼働中の試験の状況を確認する
- 3-4. 試験終了後の試験結果ファイルのダウンロード方法
- 3-5. 試験添付ファイルのアップロード方法
- 3-6. 装置を予約する (予約管理)
- 3-7. 装置の稼働実績を確認する (稼働実績)

3-1

iMV cloud を導入した時の試験実施イメージ

iMV cloud を導入いただいた装置で試験を実施頂くと、お手元のPCやタブレット端末等で、以下の事が可能です。

- ✓ 稼働中の試験の状況確認
- ✓ 試験条件および試験結果のダウンロード
- ✓ 試験添付ファイルのアップロード

試験実施イメージ



稼働中の試験の状況(システムモニター)

稼働回數	6667 cycle
周波數	176.77 Hz
日標	5 rpm ²
応答	5.0113 rpm ²
ドライブ	16.9 rpm
温度	23.20 °C
湿度	45.5 %
経過時間	30:00:49
稼働時間	2023/07/19 13:04:00
終了予定時間	2023/07/19 13:04:00

アンプステータス: オン オフ

電圧レベル: 10V 7V 5V

電流レベル: 1A 0.5A

電圧変動係数: 0.5A

稼働率	
省エネ効率	16.72% Down
省エネ効率	100% Up
省エネ効率	10.32% Up
CO2排出量	10198.82 g/h
省エネ効率	18% Down
省エネ効率	100% Up
省エネ効率	1165.88%
CO2排出量	1.17 kg

K2モニターの画面キャプチャ

K2端末から試験を開始する操作方法に変更はございませんが、加振開始前に、「試験情報」入力画面が表示されますので、必要事項を入力し、試験を開始してください。

K2端末 入力画面

試験情報
×

業界 *

試験品種別 *

試験品名 *

プロジェクト名

試験品種別ID 担当者名

加振方向

メモ

※ 上記の情報の一部はiMV cloudにアップロードされます。
 入力していただいた情報は、統計的に分析する以外には使用しません。
 また同意がなければ第三者に情報を提供することもございません。
 取得した情報は紛失や漏洩などが発生しないよう積極的な安全対策を実施いたします。

テストを開始します。よろしいですか？

入力項目	入力内容	
業界	必須	プルダウンから選択
試験品種別	必須	プルダウンから選択
試験品名	必須	フリー入力（プルダウンから履歴入力可）
プロジェクト名	任意	フリー入力（プルダウンから履歴入力可）
試験品種別ID	任意	フリー入力（プルダウンから履歴入力可）
担当者名	任意	フリー入力（プルダウンから履歴入力可）
加振方向	任意	プルダウンから選択
メモ	任意	フリー入力（プルダウンから履歴入力可）

補 足

- ✔ 試験品名、担当者名、プロジェクト名を入力いただくことで、iMV cloud の試験結果一覧から検索キーワードとしてご使用いただけます。
- ✔ ここで入力した【プロジェクト名】【メモ】がP.20「3-7 装置の稼働実績を確認する（稼働実績）」の「稼働詳細」へ表示されます。
- ✔ 業界及び試験品種別の情報は、当社より、試験業界のトレンドを統計レポートとして発行するのに活用いたします。
 その際、会社や個人は特定できない形で集計いたします。
 業界動向や試験条件に関する気づきを得て頂けるようなレポートにしていく予定です。

3-3

稼働中の試験の状況を確認する

試験を開始し、iMV cloud にデータが送信開始されると、iMV cloud 上で試験の状況を確認できます。この機能をシステムモニターと呼びます。 iMV cloud 上のシステムモニターは5 秒ごとに自動更新されます。

1 サイドメニューの「ダッシュボード」をクリック

2 装置状況一覧から装置アイコンをクリック



※バーチャル装置については「6. バーチャル装置」をご参照ください。

3 システムモニター画面から試験情報を確認

実施中の試験情報

「試験定義ファイル」や「実行中のアプリケーション(Sine/Random等)」などの試験情報が確認できます。



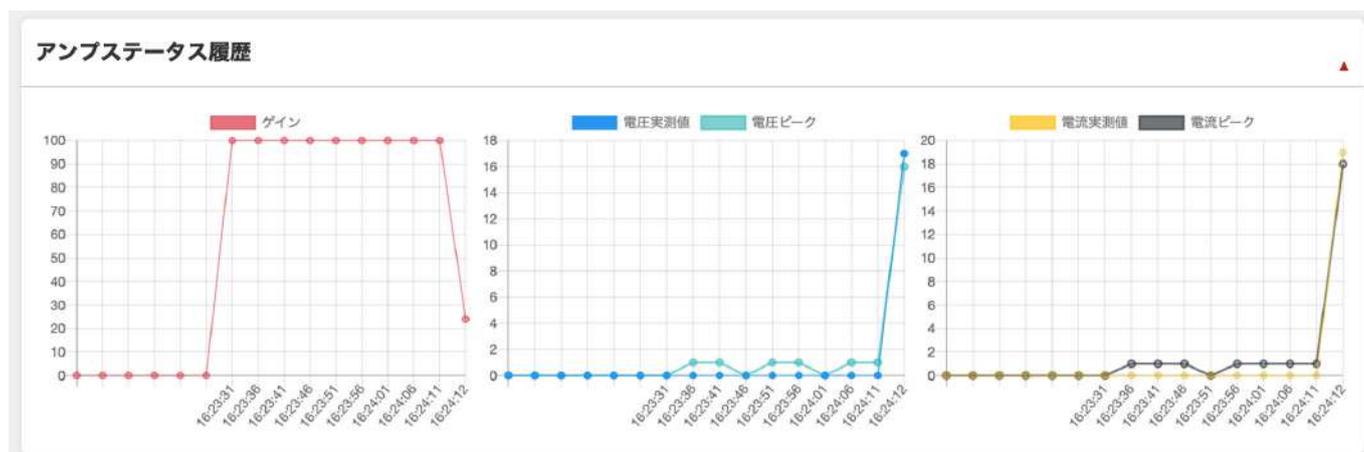
動作状況 (システムモニター)

K2 と同期し、5秒ごとに最新の情報が表示されます。(カメラ画像はご契約いただいた場合のみ)



アンプ履歴 (iMV cloud 対応アンプの場合のみ)

アンプステータスの履歴が折れ線グラフで表示されます。(5秒ごとの更新)



エコ情報 (導入されている場合のみ)

エコ情報をiMV cloud で確認できます。

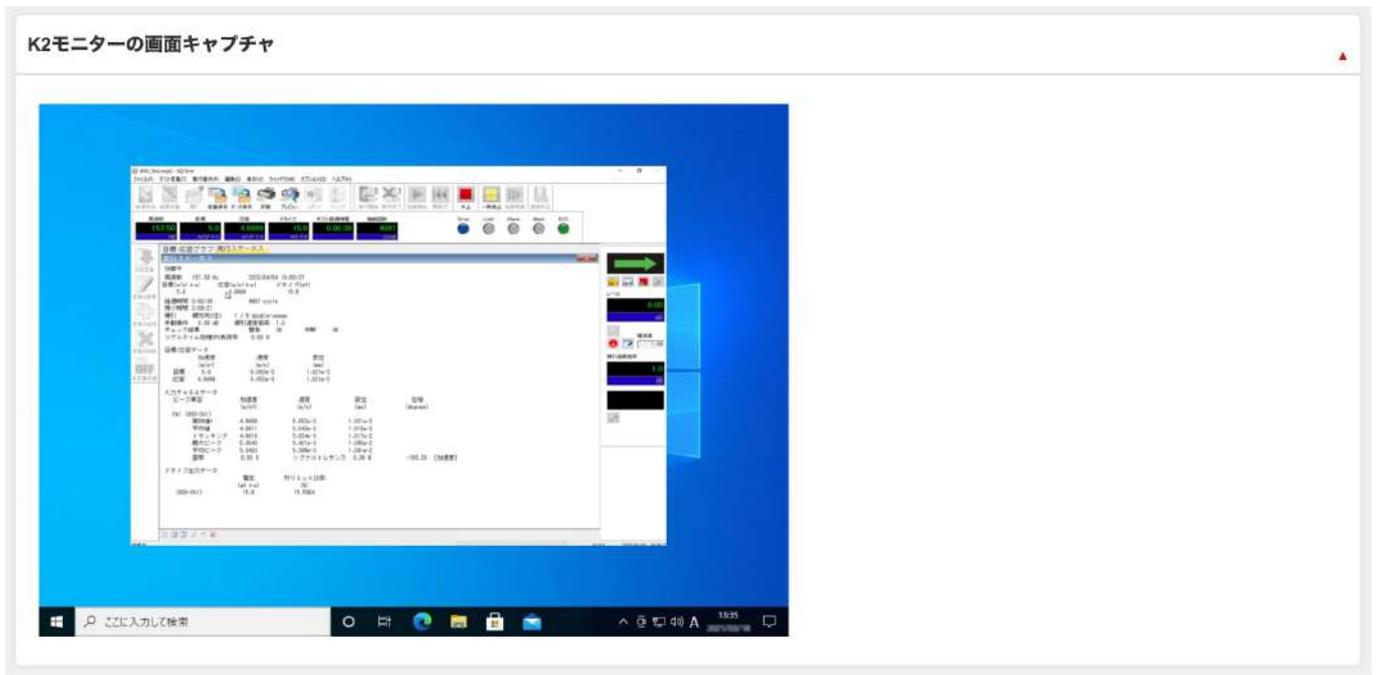
エコ情報

消費量

時間単位あたり		リセット後累計	
省エネ効果	16.72% Down	省エネ効果	57.18% Down
電力量	10195.62w	電力	1165.99kWh
電気料金	10.20 円/h	電気料金	1165.99円
Co2排出量	10195.62 g/h	Co2排出量	1.17 ton

K2PC画面のキャプチャの説明

K2 と同期し、5秒ごとに最新の情報が表示されます。



3-4

試験終了後の試験結果ファイルのダウンロード方法

試験が終了すると、「試験定義ファイル(*)」と「試験結果のVDFファイル」がiMV cloud にアップロードされます。試験一覧からダウンロードする方法について以下に記載します。

*試験定義ファイルを保存している場合のみ

1 サイドメニューの「試験一覧」を選択します。

2 ダウンロードしたい試験の詳細ボタンをクリックします。

詳細	添付	状態	アプリケーション	定義ファイル名	プロジェクト名	担当者	業界	試験品種別	試験品	開始日時	終了日時	装置名称	拠点
詳細		試験中	Sine Sweep	条件.swp2	サインウィーブ試験	松尾	業界01	試験品種別01	自動車部品	2023/03/04 12:00:00	2023/03/05 11:59:59	装置2	iMV cloud 開発拠点
詳細		試験終了	Multi Sweep Sine	条件.swp2	マルチスウィーブサイン試験	社領	業界01	試験品種別01	電子装置	2023/03/04 12:00:00	2023/03/05 11:59:59	装置1	iMV cloud 開発拠点
詳細		試験中	Non Gaussian	条件.swp2	ノンガウシアン試験	道園	業界02	試験品種別02	自動車部品	2023/03/04 12:00:00	2023/03/05 11:59:59	装置2	iMV cloud 開発拠点

3 試験詳細からダウンロードボタンをクリックし、「試験定義ファイル」と「試験結果のVDFファイル」をダウンロードします。

試験ID	1_20230330112612190
テスト定義ファイル	IMV_Test.swp2
試験終了ステータス	加振終了 (テスト時間満了)
試験期間	2022/02/07 21:43:58 ~ 2022/02/07 21:46:02
業界	電機
試験品種別	携帯電話

ローカル端末へ保存

iMV cloud 上のストレージ領域(*)に保存

*ストレージ機能に関しては「5-4. ストレージを活用する」に記載

リアルタイムログ【時系列データ+カメラ画像+K2PCのデスクトップスクリーンショット】は「RealtimeLog_YYYYMMDDhhmiSSsss.zip」の形式で試験添付ファイルに自動作成されます。

試験詳細

試験 終了	Sine Sweep	開始日時 2022/02/21 12:00:00	拠点 IMV開発拠点
	IMV_Test.swp2	終了日時 2023/03/03 11:59:59	装置名称 装置2

[試験条件・結果のダウンロード](#)
[シェア](#)

試験ID	1_20230330112612190
テスト定義ファイル	IMV_Test.swp2
試験終了ステータス	加振終了(テスト時間満了)
試験期間	2022/02/07 21:43:58 ~ 2022/02/07 21:46:02
業界	電機
試験品種別	携帯電話(スマートフォン)
試験品名	自動車部品
試験品識別ID	10
プロジェクト名	輸送試験
担当者名	振動 太郎
加振方向	Z方向
メモ	表示テスト用試験

試験添付ファイル

[ファイルを選択](#)
[試験手順表.psd](#)
[アップロード](#)
[検索](#)

名前	作成者	更新日	サイズ	操作
RealtimeLog_20230808103025046.zip	振動 太郎	2023/08/08 10:30:25	256KB	⋮
試験手順表.xlsx	振動 太郎	2021/05/24 12:59:59	256KB	⋮
試験手順表.wrdx	振動 太郎	2021/05/24 12:59:59	256KB	⋮
試験手順表.pptx	振動 太郎	2021/05/24 12:59:59	256KB	⋮
試験手順表.pdf	振動 太郎	2021/05/24 12:59:59	256KB	⋮

3-5

試験添付ファイルのアップロード方法

試験添付ファイル機能とは、試験に関する資料等を、試験結果と共に一元管理できる機能です。これにより、試験の振り返りや試験ノウハウの継承に役立てていただけます。

1 ダッシュボードの直近の試験結果一覧からアップロード

直近の試験結果一覧

試験名	開始日時	終了日時	拠点	装置名称	添付済みファイル数	合計サイズ
RANDOM	2023/03/01 12:00:00	2023/03/03 11:59:59	iMV cloud 開発拠点	装置2	5	256MB
Sine Sweep	2023/03/01 12:00:00	2023/03/03 11:59:59	iMV cloud 開発拠点	装置1	0	0

「ファイルを選択」ボタンをクリックし、ローカル端末上のファイルを選択して、「アップロード」ボタンをクリックします。アップロードされたファイルは試験詳細から確認する事ができます。

2 試験詳細からアップロード

試験添付ファイル

ファイルを選択 試験手順表.psd アップロード 破棄

名前	作成者	更新日	サイズ	操作
試験手順表.xlsx	振動 太郎	2021/05/24 12:59:59	256KB	⋮
試験手順表.wrdx	振動 太郎	2021/05/24 12:59:59	256KB	⋮
試験手順表.pptx	振動 太郎	2021/05/24 12:59:59	256KB	⋮
試験手順表.pdf	振動 太郎	2021/05/24 12:59:59	256KB	⋮

「ファイルを選択」ボタンをクリックし、ローカル端末上のファイルを選択して、「アップロード」ボタンをクリックします。アップロードされたファイルは試験詳細内の「試験添付ファイル」に一覧表示されます。

3 複数ファイルをまとめてアップロード

試験添付ファイル

ファイルを選択

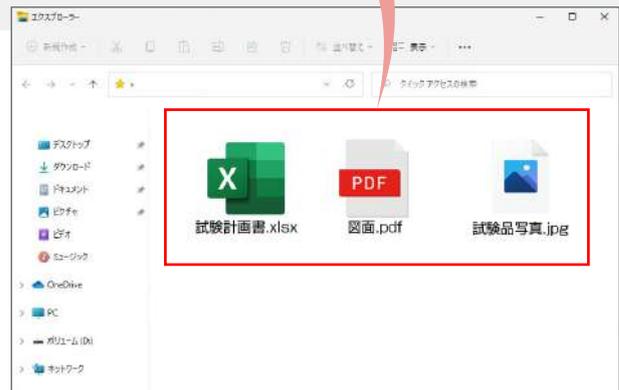
試験手順表.psd

アップロード

破棄

名前	作成者	更新日	サイズ	操作
 試験手順表.xlsx	振動 太郎	2021/05/24 12:59:59	256KB	⋮
 試験手順表.wrdx	振動 太郎	2021/05/24 12:59:59	256KB	⋮
 試験手順表.pptx	振動 太郎	2021/05/24 12:59:59	256KB	⋮
 試験手順表.pdf	振動 太郎	2021/05/24 12:59:59	256KB	⋮

ファイル一覧部分にローカルPCからファイルを直接ドラッグ&ドロップすることで複数のファイルを同時にアップロードすることができます。



4 アップロードされたファイル进行操作します。

試験添付ファイル

ファイルを選択

試験手順表.psd

アップロード

破棄

名前	作成者	更新日	サイズ	操作
 試験手順表.xlsx	振動 太郎	2021/05/24 12:59:59	256KB	名前変更 ⋮
 試験手順表.wrdx	振動 太郎	2021/05/24 12:59:59	256KB	ダウンロード ⋮
 試験手順表.pptx	振動 太郎	2021/05/24 12:59:59	256KB	削除 ⋮
 試験手順表.pdf	振動 太郎	2021/05/24 12:59:59	256KB	⋮

「操作」の「⋮」ボタンにマウスを合わせると操作メニューが表示され、アップロードされたファイルに対し、「名前変更」「ダウンロード」「削除」が実施できます。

注意

✔ 削除したファイルは復元できません。

3-6

装置を予約する（予約管理）

1 サイドメニューの[試験] から『予約管理』をクリックします。



装置予約時間

予約された時間が表示され、自分の予約のみ編集可能です。

予約不可

他のワークスペースで予約済みやメンテナンス期間で予約不可の時間です。

予約管理

2024年1月 年/月/日 デフォルトワークスペース

凡例: 装置 予約時間 予約不可

	1月	2火	3水	4木	5金	6土	7日	8月	9火	10水	11木	12金	13土	14日	15月	16火	17水	18木	19金	20土	21日	22月	23火	24水	25木	26金	27土	28日	29月	30火	31水		
iMV cloud 開発拠点 装置AAA																																	
振動太郎 新規予約																																	
ユーザー-01																																	
ユーザー-02																																	

iMV cloud 開発拠点 装置AAAの予約をする。

2024/04/23 日 0 時 00分 ~ 2024/04/23 日 0 時 59分 まで

メンテナンスとして登録

メモ

予約する

「日」表示ではより詳細な予約内容の表示と予約修正が行えます。

日 週 月 年 0時 1時 2時 3時 4時 5時 6時 7時 8時 9時 10時 11時 12時 13時 14時 15時 16時 17時 18時 19時 20時 21時 22時 23時

	0時	1時	2時	3時	4時	5時	6時	7時	8時	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時	19時	20時	21時	22時	23時	
iMV cloud 開発拠点 装置AAA	1月1日00:00~1月1日00:59 タイトル 詳細 予約修正																								
振動太郎 新規予約																									
ユーザー-01																									
ユーザー-02																									

1 サイドメニューの[試験] から『稼働実績』をクリックします。

装置 実稼働時間
試験が稼働した時間が自動的に表示されます。マウスを合わせ「試験一覧」をクリックすると、該当の試験一覧へ移動します。

装置 予約時間
「予約管理」で予約された時間が表示されます。マウスを合わせるとその期間の予約情報が確認できます。

予約不可
他のワークスペースで予約済みやメンテナンス期間で予約不可の時間です。

稼働詳細

指定した期間の稼働詳細を表示し、CSVでダウンロードが可能です。

表示期間: 2024/04/30 ~ 2024/04/30

開始時間	終了時間	試験担当者	プロジェクト名	メモ
2024/4/30 00:00	2024/4/30 00:09	振動太郎	00001	自動車部品のショック試験
2024/4/30 00:10	2024/4/30 00:19	ユーザー-01	00002	電車部品のショック試験
2024/4/30 00:20	2024/4/30 00:29	ユーザー-02	00003	船部品のショック試験
2024/4/30 00:30	2024/4/30 00:39	ユーザー-01	00004	電車部品のショック試験
2024/4/30 00:40	2024/4/30 00:49	ユーザー-02	00005	船部品のショック試験

合計: 13時間15分31秒

CSVダウンロード

補足

- ✓ P.11 「3-2 試験を開始する（K2ソフトウェア操作）」の「K2端末 入力画面」にて入力された【プロジェクト名】 【メモ】がこちらに表示されます。

4

管理者向け設定

- 4-1. 通信ユニットの取扱い
- 4-2. 管理者権限で操作するメニューの説明
- 4-3. iMV cloud にユーザーを登録する方法
- 4-4. 試験終了時のメール配信を設定する

4-1

通信ユニットの取扱い

iMV cloud をご契約いただいた装置に、通信ユニットを設置させていただきます。
通信ユニットの設置目的は下記のとおりです。

- ✓ iMV cloud に試験データを送信
- ✓ トラブル発生時の遠隔操作
- ✓ K2 / iMV cloud ソフトウェアの最新バージョンの自動チェック（将来機能）

iMV cloud とお客様の装置をつなぐための役割を担っておりますので、原則として電源は起動したままご利用ください。



注意

通信ユニットの電源が落ちている場合、iMV cloud で以下の機能がご利用いただけません。

- ✓ システムモニター機能
- ✓ 試験結果ダウンロード（iMV cloud に結果が送信されないため）

ISM-EM(エコ)ご利用の場合

通信ユニット上でエコ機能が稼働しているため、通信ユニットの電源が落ちている場合、試験は実施できません。

補足

- ✓ 停電などで通信ユニットの電源が落ちた場合、復電(通電)時に自動起動します。
- ✓ 計画停電など、事前に停止することがわかっている場合は、外付けの電源ボタンを押下し、電源を停止させてください。
- ✓ 電源ボタンが「緑」に点灯していれば電源がON であるをご判断いただけます。



外付け電源
ボタン

4-2

管理者権限で操作するメニューの説明

iMV cloud のメニューの中に、管理者の権限によってのみ操作できるものがございます。

ユーザー管理

iMV cloud 上にユーザーの登録・変更・削除操作は、管理者権限が必要です。
ユーザー登録手順に関しましては、「4-3. iMV cloud にユーザーを登録する方法」でご案内いたします。

装置マップ作成

構内の見取り図などの画像を登録し、ご契約いただいている装置アイコンを配置することで、マップ上から装置の稼働状況を把握いただける機能です。
アイコンをクリックすることで、システムモニター情報が参照できます。
マップ作成手順に関しましては、「5-1. マップ機能を使用する」にてご案内いたします。

ワークスペース管理

iMV cloud 上で複数の装置をグループ化する機能です。
例えば、各部門の購入した装置を部門ごとにワークスペースで束ね、ワークスペースごとに試験状況を閲覧できる利用者を制限できます。
新規にワークスペースを作成する場合、管理者権限で作成する必要があります。
ワークスペースの機能詳細やご利用方法に関しましては、「5-2. ワークスペースを使用する」にてご案内いたします。

AHワークスペース管理

特定の目的(Ad Hoc)のために使用するワークスペース機能です。
新規にアドホック(AH)ワークスペースを作成する場合、管理者権限で作成する必要があります。
AHワークスペースの機能詳細やご利用方法に関しましては、「5-3. アドホックワークスペースを使用する」にてご案内いたします。

ストレージ管理

iMV cloud 上に任意にフォルダやファイルを登録できる機能です。
管理者権限でのみ、以下の操作が可能です。

- ・ トップ階層へのフォルダ作成／削除
- ・ 作成したフォルダのアクセス権設定

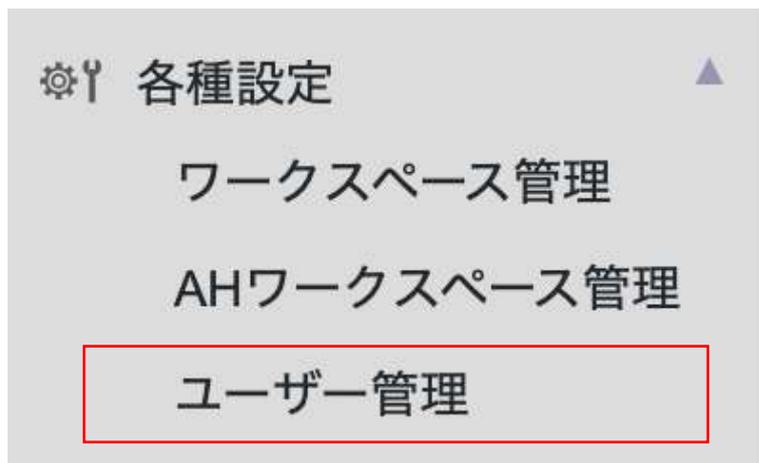
ストレージ管理の機能詳細やご利用方法に関しては、「5-4. ストレージを活用する」にてご案内いたします。

4-3

iMV cloud にユーザーを登録する方法

iMV cloud にログインできる利用者を追加したい場合は、事前にユーザー登録を行ってください。
※契約代表者様以外に「管理者権限」の付与をご希望の場合は、iMV cloud サイドメニューの「お問い合わせはこちら」へご連絡ください。

1 サイドメニューの[各種設定] から『ユーザー管理』をクリックします。



2 ユーザー一覧画面にて『新規登録』をクリックします。

ユーザー管理		新規登録				
役割	部署	役職	氏名	ログインID(e-mail)	作成日	変更/削除
ユーザ権限	パソコン事業部	役職D	ユーザーD	name-d@imv-cloud.com	2023/05/08 10:30:40	変更/削除
ユーザ権限	バッテリー事業部	役職C	ユーザーC	name-c@imv-cloud.com	2023/05/08 10:30:40	変更/削除
ユーザ権限	バッテリー事業部	役職B	ユーザーB	name-b@imv-cloud.com	2023/05/08 10:30:40	変更/削除
ユーザ権限	バッテリー事業部	役職A	ユーザーA	name-a@imv-cloud.com	2022/02/04 14:58:02	変更/削除
管理者権限	バッテリー事業部/パソコン事業部	部長	振動 太郎	name@imv-cloud.com	2021/12/06 20:23:06	変更/削除

3

[新規ユーザー登録]画面にて各種項目を入力し、『保存』をクリックします。

ユーザー登録

ユーザー登録にあたっての注意事項

iMV cloud 内に登録されたデータは、内容によっては、各国の輸出管理法上、規制のかかる可能性があります。つきましては、お客様にて十分ご確認の上、お取り扱い下さるようお願い申し上げます。

氏 <small>必須</small>	20文字以内で入力してください
名 <small>必須</small>	20文字以内で入力してください
部署名	
役職名	
電話番号	
ログインID(e-mail) <small>必須</small>	
パスワード <small>必須</small>	パスワードは、8文字以上の内、英大文字、英小文字、数字を含む必要があります
パスワード(確認) <small>必須</small>	パスワードは、8文字以上の内、英大文字、英小文字、数字を含む必要があります
2要素認証設定	<input type="checkbox"/> OFF ※「ON」に設定されたユーザーはログイン時、上記「ログインID(e-mail)」:ヘワンタイムパスワードが送信されます。
正常終了時のメール配信	<input checked="" type="checkbox"/> ON ※「ON」に設定された場合、試験が正常に終了した事を、メールにてお知らせします(配信先はログインID)。
異常終了時のメール配信	<input checked="" type="checkbox"/> ON ※「ON」に設定された場合、試験が異常終了した事を、メールにてお知らせします(配信先はログインID)。

[保存](#)

注意

[氏][名][ログインID(e-mail)][パスワード][パスワード(確認)]は必須項目です。
未入力の場合は登録できません。

4

[正常にユーザー登録されました]と表示されるので『OK』をクリックします。
[ユーザー一覧]画面から新規登録したユーザーが一覧に追加されていることを確認します。

正常にユーザー登録されました

OK

ユーザー管理

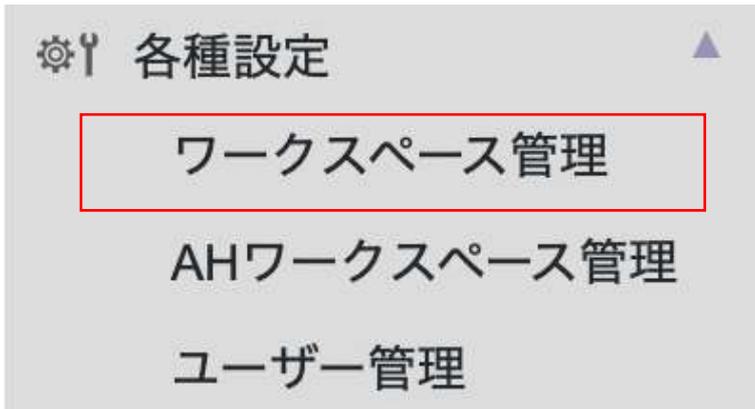
新規登録

役割	部署	役職	氏名	ログインID(e-mail)	作成日	変更/削除
ユーザ権限	パソコン事業部	役職E	ユーザーE	name-e@imv-cloud.com	2023/05/08 10:30:40	変更/削除
ユーザ権限	パソコン事業部	役職D	ユーザーD	name-d@imv-cloud.com	2023/05/08 10:30:40	変更/削除
ユーザ権限	バッテリー事業部	役職C	ユーザーC	name-c@imv-cloud.com	2023/05/08 10:30:40	変更/削除
ユーザ権限	バッテリー事業部	役職B	ユーザーB	name-b@imv-cloud.com	2023/05/08 10:30:40	変更/削除
ユーザ権限	バッテリー事業部	役職A	ユーザーA	name-a@imv-cloud.com	2022/02/04 14:58:02	変更/削除
管理者権限	バッテリー事業部/パソコン事業部	部長	振動 太郎	name@imv-cloud.com	2021/12/06 20:23:06	変更/削除

補足

本手順で登録されたユーザーは、iMV cloud にログイン可能となりますが、**ユーザー登録だけでは、試験閲覧などはできません**。ワークスペース管理からユーザーの有効化と権限付与を実施してください。
詳細の手順は次ページ以降に記載します。

5 サイドメニューの[各種設定] から『ワークスペース管理』をクリックします。



6 ユーザーを所属させるワークスペースを選択します。
※任意にワークスペースを作成していない場合は、「デフォルトワークスペース」を選択してください。



7 クイック設定から登録したユーザーを有効化(ON)と権限を設定します。
登録ユーザーを ON にし、業務上の役割に応じて権限を付与します。
設定が完了したら「ワークスペース設定を保存」をクリックします。



ワークスペースの各権限を含め、ワークスペース機能詳細は「5-2. ワークスペースを使用する」をご参照ください。

4-4

試験終了時のメール配信を設定する

ユーザー登録および変更画面で、試験が正常終了および異常終了時にメールを配信するように設定ができます。正常終了もしくは異常終了時のメールを配信するチェックをONにします。（デフォルトON）
※配信先はログインID(e-mail)となります。

ユーザー登録

ユーザー登録にあたっての注意事項
IMV cloud 内に登録されたデータは、内容によっては、各国の輸出管理法上、規制のかかる可能性があります。つきましては、お客様にて十分ご確認の上、お取り扱い下さるようお願い申し上げます。

氏 <small>必須</small>	<input type="text"/>
名 <small>必須</small>	<input type="text"/>
部署名	<input type="text"/>
役職名	<input type="text"/>
電話番号	<input type="text"/>
ログインID(e-mail) <small>必須</small>	<input type="text"/>
パスワード <small>必須</small>	<input type="password"/>
パスワード (確認) <small>必須</small>	<input type="password"/>
2要素認証設定	<input type="checkbox"/> OFF ※「ON」に設定されたユーザーはログイン時、上記「ログインID(e-mail)」ヘワンタイムパスワードが送信されます。
正常終了時のメール配信	<input checked="" type="checkbox"/> ON ※「ON」に設定された場合、試験が正常に終了した事を、メールにてお知らせします（配信先はログインID）。
異常終了時のメール配信	<input checked="" type="checkbox"/> ON ※「ON」に設定された場合、試験が異常終了した事を、メールにてお知らせします（配信先はログインID）。

保存

所属しているワークスペースの装置で行われた試験がメール配信の対象となります。

実際のメール内容例

件名: [正常終了/Completed] IMV cloud 試験正常終了通知

このメールアドレスは送信専用です。返信されたいようご注意ください。
このメールに心当たりのない場合は、お手数ですが、下記お問い合わせ先までご連絡ください。
This e-mail address is for sending only. We will not be able to respond to any replies.
If you are not familiar with this e-mail, please contact us at the address at the end of this message.

IMV cloudをご利用いただきありがとうございます。
下記の試験が終了したことをお知らせします。
Thank you for using IMV cloud.
We inform you that the following test has been finished.

試験終了ステータス/Test Finished Status : 加振終了 (オペレータの操作によって中止)
試験ID/Test ID : 3_20230912165632519

装置設置拠点/Site : 拠点2-1
試験装置/System Name : 試験装置2_4_3
テスト定義ファイル/Test Definition File : IMV_Test.swp2
試験期間/Test Period : 2023/09/12 16:56:32 ~ 2023/09/12 16:59:17

以下の URL より IMV cloud にログインし、試験結果の詳細をご確認ください。
Please log in to IMV cloud from the URL below and confirm the details:

IMV cloud Login URL
<https://imv-cloud.com>

「試験一覧」メニューから、上記の「試験ID」で検索いただくと、当該試験結果にスムーズにアクセスできます。
You can smoothly access the test result by searching the above "Test ID" from "Test Records" menu.

<このメールについて About this Email>

IMV cloud に登録されているご利用者のうち、メール通知設定がオンになっている方に配信しております。
今後不要な場合は、IMV cloud の「ユーザー管理」メニューから、メール通知設定をオフにしてください。
「ユーザー管理」メニューが表示されない場合は、所属組織の IMV cloud 管理者にご依頼ください。
This email is sent to registered IMV cloud users whose email notification settings are turned on.
If no longer needed, please turn off email notification settings from "User Management" menu on IMV cloud.
If you do not see "User Management" menu, please ask IMV cloud administrator of your organization.

<お問い合わせ Inquiries>

IMV Support Center / imv-sc@imv-corp.com

件名: [異常終了/Aborted] IMV cloud 試験異常終了通知

このメールアドレスは送信専用です。返信されたいようご注意ください。
このメールに心当たりのない場合は、お手数ですが、下記お問い合わせ先までご連絡ください。
This e-mail address is for sending only. We will not be able to respond to any replies.
If you are not familiar with this e-mail, please contact us at the address at the end of this message.

IMV cloudをご利用いただきありがとうございます。
下記の試験が終了したことをお知らせします。
Thank you for using IMV cloud.
We inform you that the following test has been finished.

試験終了ステータス/Test Finished Status : 加振終了 (加振中ループチェックで異常を検出)
試験ID/Test ID : 3_20230911132949701

装置設置拠点/Site : 拠点2-1
試験装置/System Name : 試験装置2_4_3
テスト定義ファイル/Test Definition File : IMV_Test.swp2
試験期間/Test Period : 2023/09/11 13:29:49 ~ 2023/09/11 13:29:51

以下の URL より IMV cloud にログインし、試験結果の詳細をご確認ください。
Please log in to IMV cloud from the URL below and confirm the details:

IMV cloud Login URL
<https://imv-cloud.com>

「試験一覧」メニューから、上記の「試験ID」で検索いただくと、当該試験結果にスムーズにアクセスできます。
You can smoothly access the test result by searching the above "Test ID" from "Test Records" menu.

<このメールについて About this Email>

IMV cloud に登録されているご利用者のうち、メール通知設定がオンになっている方に配信しております。
今後不要な場合は、IMV cloud の「ユーザー管理」メニューから、メール通知設定をオフにしてください。
「ユーザー管理」メニューが表示されない場合は、所属組織の IMV cloud 管理者にご依頼ください。
This email is sent to registered IMV cloud users whose email notification settings are turned on.
If no longer needed, please turn off email notification settings from "User Management" menu on IMV cloud.
If you do not see "User Management" menu, please ask IMV cloud administrator of your organization.

<お問い合わせ Inquiries>

IMV Support Center / imv-sc@imv-corp.com

5

高度な活用方法

- 5-1. マップ機能を使用する
- 5-2. ワークスペースを使用する
- 5-3. アドホックワークスペースを使用する
- 5-4. ストレージを活用する

5-1

マップ機能を使用する

5-1-1. マップ機能の説明

構内の見取り図などの画像を登録し、ご契約いただいている装置のアイコンを配置することで、マップ上から装置の稼働状況を把握いただける機能です。

試験中の装置アイコンをクリックすることで、システムモニター情報が参照できます。

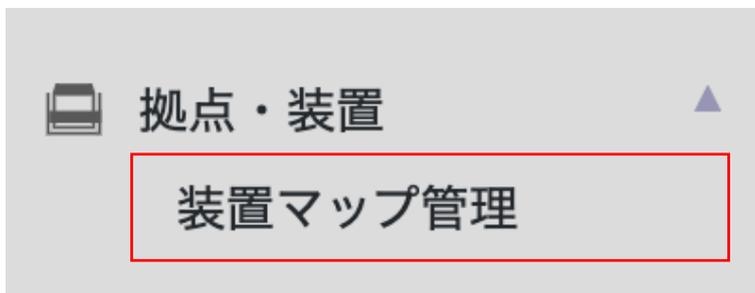
5-1-2. マップ機能の設定方法

構内見取り図を事前にご準備いただき、iMV cloud にアップロードします。

アップロードされた見取り図内に装置アイコンを配置して設定は完了です。

1

サイドメニューの[拠点・装置] から『装置マップ管理』をクリックします。



2 マップデータを作成する拠点をプルダウンから選択します。

拠点選択

設置拠点

IMV開発拠点

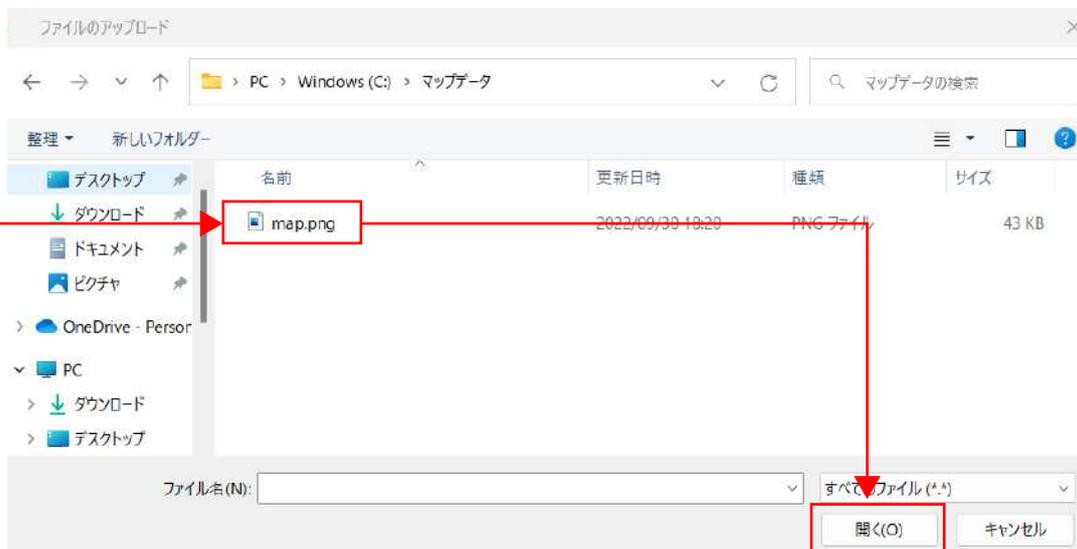
3 マップアップロードの「ファイルを選択」ボタンをクリックし、ローカル端末上のマップデータを選択し、アップロードします。

マップアップロード

ファイルを選択

map.png

破棄

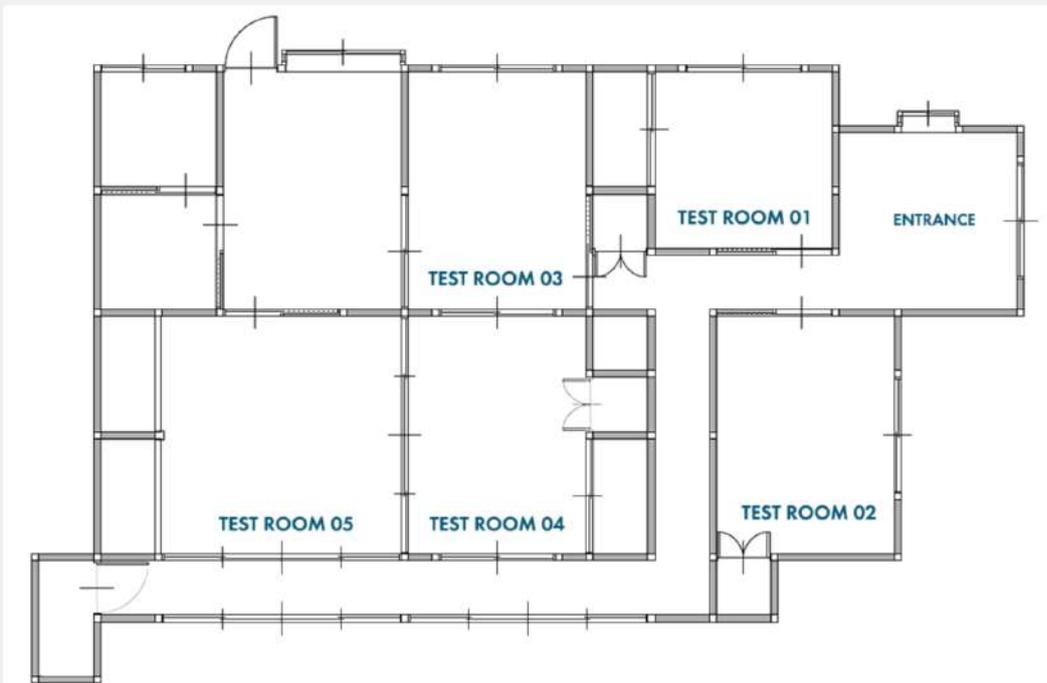


プレビューを確認し、「登録」ボタンをクリックします。

プレビュー

登録

初期化



4

装置一覧から「配置する」ボタンをクリックし、登録ボタンをクリックします。

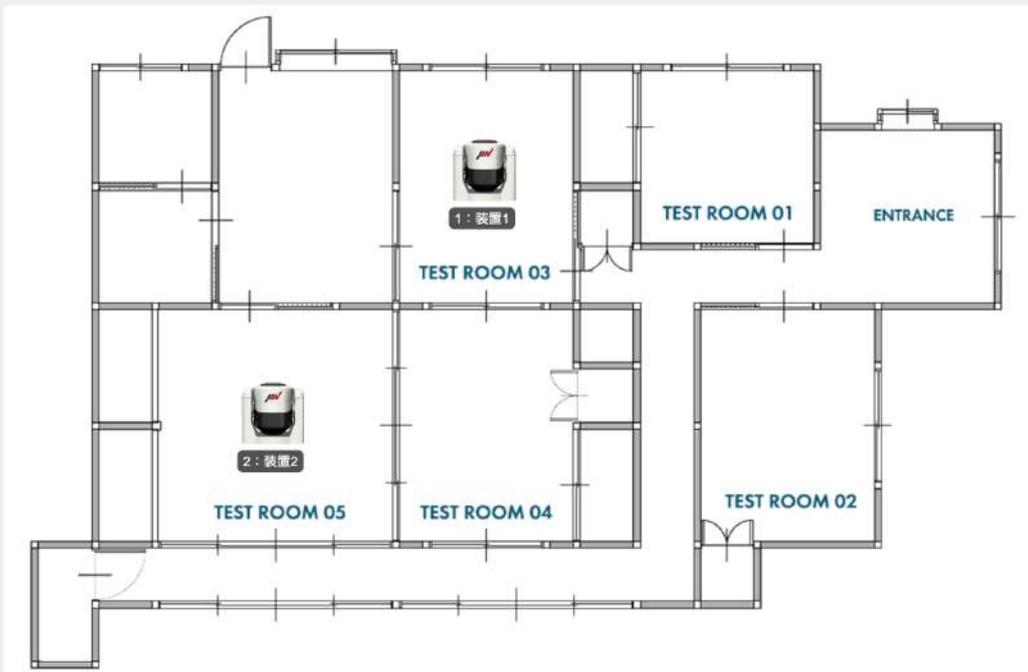
アイコン表示はサイズの「縮小」「拡大」から大きさを調整できます。

複数装置が存在する場合、すべての装置を配置し、登録ボタンをクリックしてください。

試験装置一覧

装置名称	配置	サイズ	導入日	稼働時間
装置1	<input type="button" value="配置する"/>	<input type="button" value="縮小"/> <input type="button" value="拡大"/>	2021/12/06 23:06:08	537:31:59
装置2	<input type="button" value="配置する"/>	<input type="button" value="縮小"/> <input type="button" value="拡大"/>	2021/12/06 11:23:07	498:25:30

プレビュー



5-1-3. マップの見方

作成した装置マップは、ダッシュボードの「装置稼働状況マップ」から確認できます。

1 サイドメニューから「ダッシュボード」をクリックします。



サイドメニューから稼働状況を確認したい装置が所属する、ワークスペースを選択してください。
ワークスペースに所属していない装置はマップ上に表示されません。

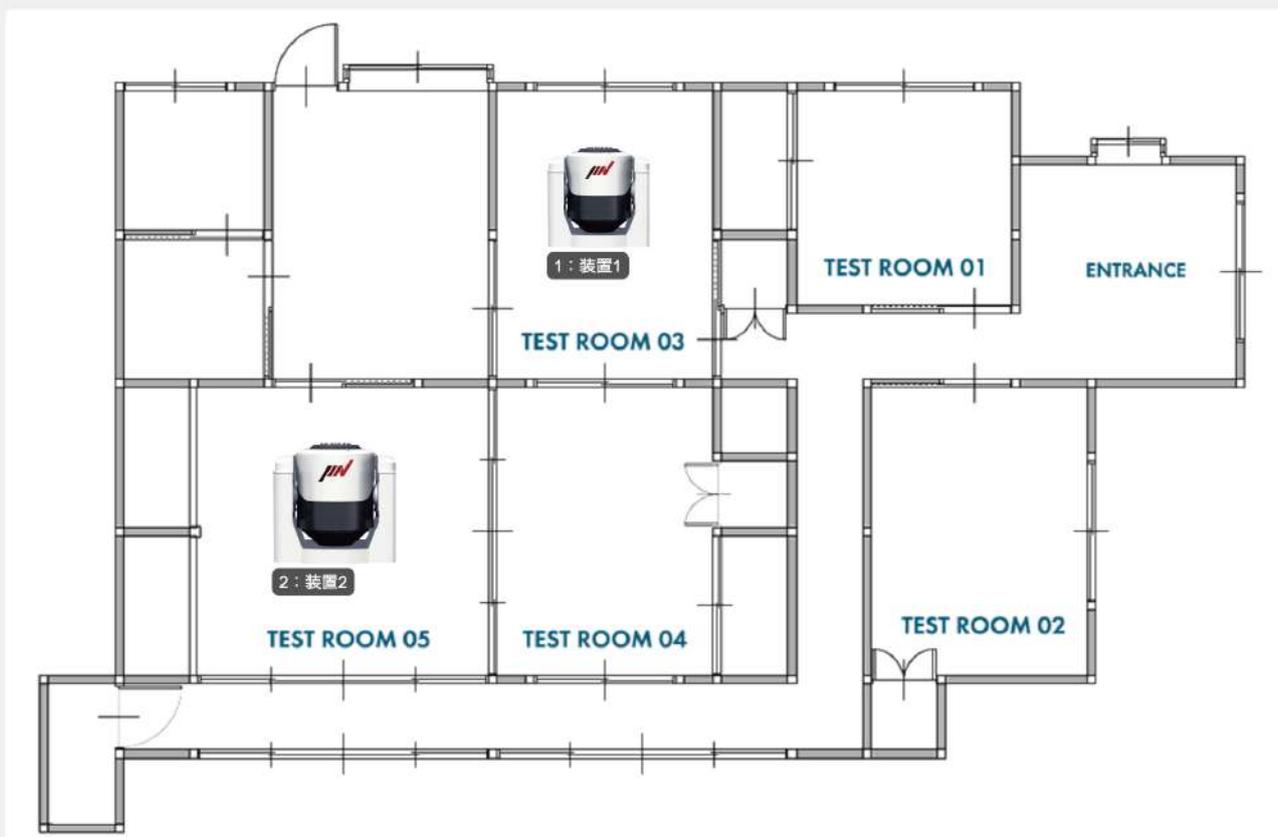
2 装置稼働状況マップから「表示拠点」を選択します。

表示された装置が試験中の場合、装置状況一覧と同様にアニメーションによって判断できます。

装置稼働状況マップ

表示拠点

IMV cloud開発拠点



5-2-1. ワークスペース機能のご紹介

iMV cloud 上で複数の装置をグループ化する機能です。

例えば、各部門の購入した装置を部門ごとにワークスペースで束ね、ワークスペースごとに試験状況を閲覧できる利用者の閲覧範囲や権限を制御できます。

5-2-2. ワークスペースの種類

ワークスペースには、以下の2種類が存在します。

デフォルトワークスペース

iMV cloud ご契約時に作成されているワークスペースです。iMV cloud 接続装置や、登録ユーザーはデフォルトワークスペースに所属します。装置は登録ユーザーすべてで共有されます。

なお、デフォルトワークスペースは削除できません。

任意に作成したワークスペース

iMV cloud 接続装置ごとに利用者を分けたい場合や、各部門ごとで装置・試験を管理したい場合に、接続装置と利用者を自由に組み合わせて閲覧権限を制御できます。

5-2-3. ワークスペース所属ユーザーに設定できる操作権限

ワークスペースに所属するユーザーに対し、どのシステム機能の操作を許可するかを制御できます。

権限	説明
試験一覧表示	装置の試験一覧表示権限を制御します。
試験詳細表示	実施した試験の詳細画面の閲覧権限を制御します。
試験結果DL(ダウンロード)	実施した試験の試験結果ダウンロード権限を制御します。
システムモニター	実施中の試験のシステムモニター閲覧権限を制御します。
ストレージ操作	ワークスペース共有のストレージ領域へのアクセスを制御します。
予約管理	予約状況を確認する権限を制御します。
稼働実績	稼働実績の表示及びダウンロードする権限を制御します。
試験装置予約	装置に対して予約できる権限を制御します。

5-2-4. ワークスペース活用例

ワークスペース機能を利用し、部門ごとに保有する装置と利用者をグループ化する例をご紹介します。

iMV cloud 登録状況

バッテリー事業部保有装置



装置 -B1



装置 -B2

共有装置



共有装置 -1

パソコン事業部保有装置



装置 -P1



装置 -P2

登録ユーザー	権限	部署名
振動 太郎	管理者	バッテリー事業部／パソコン事業部
ユーザー A	利用者	バッテリー事業部
ユーザー B	利用者	バッテリー事業部
ユーザー C	利用者	バッテリー事業部
ユーザー D	利用者	パソコン事業部
ユーザー E	利用者	パソコン事業部

上記登録状況において

- ✓ 共有装置は登録ユーザー全員で共有したい
- ✓ 各部門で保有している装置の試験情報は部門内でのみ共有したい
- ✓ 利用者ごとに業務上の役割が異なり、操作権限を明確に分けたい

といったご要望を実現するために、ワークスペース機能がご利用いただけます。
次のページから、どのようにグループ化／制御ができるのかご紹介いたします。

【共有装置は登録ユーザー全員で共有したい】

利用者全員で装置の試験情報を共有したい場合は、デフォルトワークスペースを利用し、共有します。

デフォルトワークスペース

所属装置	所属ユーザー	部署名
 共有装置-1	振動 太郎	バッテリー事業部／パソコン事業部
	ユーザー A	バッテリー事業部
	ユーザー B	バッテリー事業部
	ユーザー C	バッテリー事業部
	ユーザー D	パソコン事業部
	ユーザー E	パソコン事業部

【各部門で保有している装置の試験情報は部門内でのみ共有したい】

各部門ごとにワークスペースを作成し、保有装置と所属ユーザーを登録することで、部門内でのみ試験情報を共有することが可能です。

バッテリー事業部

所属装置	所属ユーザー	部署名
  装置-B1 装置-B2	振動 太郎	バッテリー事業部／パソコン事業部
	ユーザー A	バッテリー事業部
	ユーザー B	バッテリー事業部
	ユーザー C	バッテリー事業部

パソコン事業部

所属装置	所属ユーザー	部署名
  装置-P1 装置-P2	振動 太郎	バッテリー事業部／パソコン事業部
	ユーザー D	パソコン事業部
	ユーザー E	パソコン事業部

【利用者ごとに業務上の役割が異なり、操作権限を明確に分けたい】

利用者ごとに操作権限を制御することで、役割に応じて必要な操作のみを許可することが可能です。

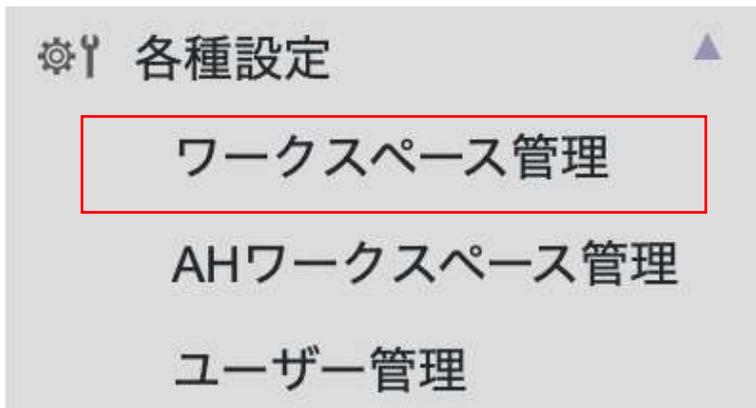
デフォルトワークスペース								
所属ユーザー	試験一覧表示	試験詳細表示	試験結果DL	システムモニター	ストレージ操作	予約管理	稼働実績	試験装置予約
振動 太郎	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
ユーザー A	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
ユーザー B	✓	✓	✓	✓				
ユーザー C	✓	✓		✓	✓			
ユーザー D	✓	✓	✓		✓			
ユーザー E	✓							



複数のワークスペースに所属している場合は、サイドメニューから表示するワークスペースを切り替えることができます。

5-2-5. ワークスペース設定方法

- 1 サイドメニューの[各種設定] から『ワークスペース管理』をクリックします。



- 2 [ワークスペース]画面の『新規登録』をクリックします。



- 3 新しく追加するワークスペースを入力します。



- 4 ワークスペース管理者を選択し、「管理者を追加する」をクリックします。
※初期状態では契約代表者が管理者として登録されています。



5 管理者が追加されたことを確認し、ワークスペースを登録します。

ワークスペースの管理者を設定する

追加する管理者を選択 ▼ 管理者を追加する

管理者

振動 太郎	解除
ユーザーA	解除

この「ワークスペース」を登録する

このワークスペースを登録しますか？

はい いいえ

6 サイドメニューのワークスペース管理を選択し、登録したワークスペースが表示されることを確認します。

ワークスペース管理 新規登録

ワークスペース名称

デフォルトワークスペース ▼クイック設定 編集 所属ユーザー 所属装置 ストレージ情報 詳細 削除

バッテリー事業部 ▼クイック設定 編集 所属ユーザー 所属装置 ストレージ情報 詳細 削除

ワークスペース設定を保存

7 ワークスペースに装置及びユーザーを追加します。

ワークスペース管理 新規登録

ワークスペース名称 **1** **2** **3** **4** **5** **6** **7**

デフォルトワークスペース ▼クイック設定 編集 所属ユーザー 所属装置 ストレージ情報 詳細 削除

番号	項目	設定内容
1	クイック設定	所属ユーザーと各ユーザーの権限を ON/OFF 操作で設定可能な簡易設定機能
2	編集	ワークスペースの名称変更・管理者ユーザーの設定
3	所属ユーザー	所属ユーザーと権限を設定
4	所属装置	所属させる装置を設定
5	ストレージ情報	アクセス権が与えられたストレージ領域に対するフォルダ作成やファイルアップロード等の操作
6	詳細	ワークスペースの詳細情報と変更履歴の表示 <ul style="list-style-type: none"> ワークスペース詳細 所属装置 所属ユーザー 試験一覧 変更履歴（操作履歴）
7	削除	ワークスペースを削除(*)

*ワークスペースを削除した場合、装置をデフォルトワークスペース、もしくは別のワークスペースに所属させることで、過去の試験結果を参照可能です。

また、ストレージデータに関しては、ストレージ管理から確認可能です。

所属ユーザーと権限の設定(クイック設定)

所属させるユーザーを ON にし、業務上の役割に応じて権限を付与します。
設定が完了したら「ワークスペース設定を保存」をクリックします。

ユーザー	試験一覧表示	試験詳細表示	試験結果DL	システムモニター	ストレージ操作	予約管理	稼働実績	試験装置予約
ON 振動 太郎	<input checked="" type="checkbox"/>							
ON ユーザー-A	<input checked="" type="checkbox"/>							
ON ユーザー-B	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
ON ユーザー-C	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
OFF ユーザー-D	<input type="checkbox"/>							
OFF ユーザー-E	<input type="checkbox"/>							

「所属ユーザー」ボタンからも設定可能です。「所属ユーザー」ボタンから編集する場合、所属させるユーザーをプルダウンから選択して追加します。

所属装置を登録

「所属装置」ボタンから所属装置画面へ移動後、プルダウンからワークスペースに所属させる装置を選択し、「装置を追加する」ボタンをクリックします。

追加する試験装置を選択

装置を追加する

装置名称

装置-B1 解除

装置-B2 解除

設定を保存

所属ユーザーと装置の設定が終わったら、ワークスペースが利用可能な状態になります。
ストレージ操作に関しては、「5-4. ストレージを活用する」にてご案内します。

詳細画面

ワークスペースの詳細情報画面です。設定情報のほかに、ワークスペースに関する操作履歴を確認できます。

バッテリー事業部の詳細

ワークスペース名	バッテリー事業部
管理者	振動 太郎 ユーザーA
メール	name00@imv-cloud.com user-a@imv-cloud.com
電話番号	000-0000-0000
ストレージ	このワークスペースのストレージを開く

バッテリー事業部の装置

装置名称

装置-B1

装置-B2

バッテリー事業部のユーザー

ユーザー	試験一覧表示	試験詳細表示	試験結果DL	システムモニター	ストレージ操作	予約管理	稼働実績	試験装置予約
振動 太郎	<input checked="" type="checkbox"/>							
ユーザーA	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
ユーザーB	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
ユーザーC	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>

バッテリー事業部の試験一覧

表示項目を選択

詳細	添付	状態	アプリケーション	定義ファイル名	プロジェクト名	担当者	業界	試験品種別	試験品	開始日時	終了日時	装置名称	拠点
詳細		試験中	Sine Sweep	条件.swp2	サインウィーブ試験	松尾	業界01	試験品種別01	自動車部品	2023/03/04 12:00:00	2023/03/05 11:59:59	装置2	IMV cloud 開発拠点
詳細		試験終了	Multi Sweep Sine	条件.swp2	マルチスweepサイン試験	社領	業界01	試験品種別01	電子装置	2023/03/04 12:00:00	2023/03/05 11:59:59	装置1	IMV cloud 開発拠点
詳細		試験中	Non Gaussian	条件.swp2	ノンガウシアン試験	道面	業界02	試験品種別02	自動車部品	2023/03/04 12:00:00	2023/03/05 11:59:59	装置2	IMV cloud 開発拠点
詳細		試験終了	Resonancedwell	条件.swp2	レゾナンスドウェル試験	松尾	業界02	試験品種別02	自転車部品	2023/03/04 12:00:00	2023/03/05 11:59:59	装置1	IMV cloud 開発拠点
詳細		試験終了	Jumpiness	条件.swp2	ジャンピネス試験	社領	業界03	試験品種別03	工作装置	2023/03/04 12:00:00	2023/03/05 11:59:59	装置1	IMV cloud 開発拠点
詳細		試験終了	Fatigue	条件.swp2	ファティグ試験	道面	業界03	試験品種別03	電子装置	2023/03/04 12:00:00	2023/03/05 11:59:59	装置2	IMV cloud 開発拠点
詳細		試験終了	multi_sine	条件.swp2	マルチサイン試験	松尾	業界03	試験品種別03	工作装置	2023/03/04 12:00:00	2023/03/05 11:59:59	装置1	IMV cloud 開発拠点
詳細		試験終了	Multi Random	条件.swp2	マルチランダム試験	松尾	業界04	試験品種別04	電子装置	2023/03/04 12:00:00	2023/03/05 11:59:59	装置2	IMV cloud 開発拠点
詳細		試験終了	Shock	条件.swp2	ショック試験	松尾	業界04	試験品種別04	音響装置	2023/03/04 12:00:00	2023/03/05 11:59:59	装置2	IMV cloud 開発拠点
詳細		試験終了	Sine Sweep	条件.swp2	サインスweep試験	松尾	業界04	試験品種別04	自動車部品	2023/03/04 12:00:00	2023/03/05 11:59:59	装置1	IMV cloud 開発拠点

1 / 2 << < 1 2 > >> 入力

バッテリー事業部の変更履歴

編集者で検索 変更対象で検索 変更内容で検索

[絞り込む](#)

日付	編集者	変更履歴
2022/10/06 18:45:51	ユーザーA	試験「20221006183901281」を解除しました。
2022/10/06 18:42:09	ユーザーA	試験「20221006183901281」を追加しました。
2022/10/06 10:55:53	ユーザーA	試験「20221006105423292」を追加しました。

5-3

アドホックワークスペースを使用する

5-3-1. アドホック(AH)ワークスペース機能のご紹介

特定の目的(Ad Hoc)のために使用するワークスペース機能です。

特定のプロジェクトや期間における試験情報を束ねて管理することができます。

5-3-2. AHワークスペースに所属するユーザーに設定できる権限

AHワークスペースに所属するユーザーに対し、どのシステム機能の操作を許可するかを制御できます。

権限	説明
試験一覧表示	装置の試験一覧表示権限を制御します。
試験詳細表示	実施した試験の詳細画面の閲覧権限を制御します。
試験結果DL(ダウンロード)	実施した試験の試験結果ダウンロード権限を制御します。
システムモニター	実施中の試験のシステムモニター閲覧権限を制御します。
ストレージ操作	ワークスペース共有のストレージ領域へのアクセスを制御します。

5-3-4. AHワークスペース活用例

AHワークスペース機能を利用し、特定の目的に沿った試験情報を束ねて利用する例をご紹介します。

ケース1：複数部門を横断するプロジェクトに関する試験情報を管理したい

- ✓ 部門横断かつ、期間限定のプロジェクトが発足した。
- ✓ プロジェクトでは、複数部門の保有する試験装置を利用し、試験を行う。
- ✓ プロジェクト期間内の試験情報は部門横断のプロジェクトメンバー間で共有したい。
- ✓ プロジェクト期間外の試験情報は各部門内の共有に留めたい。

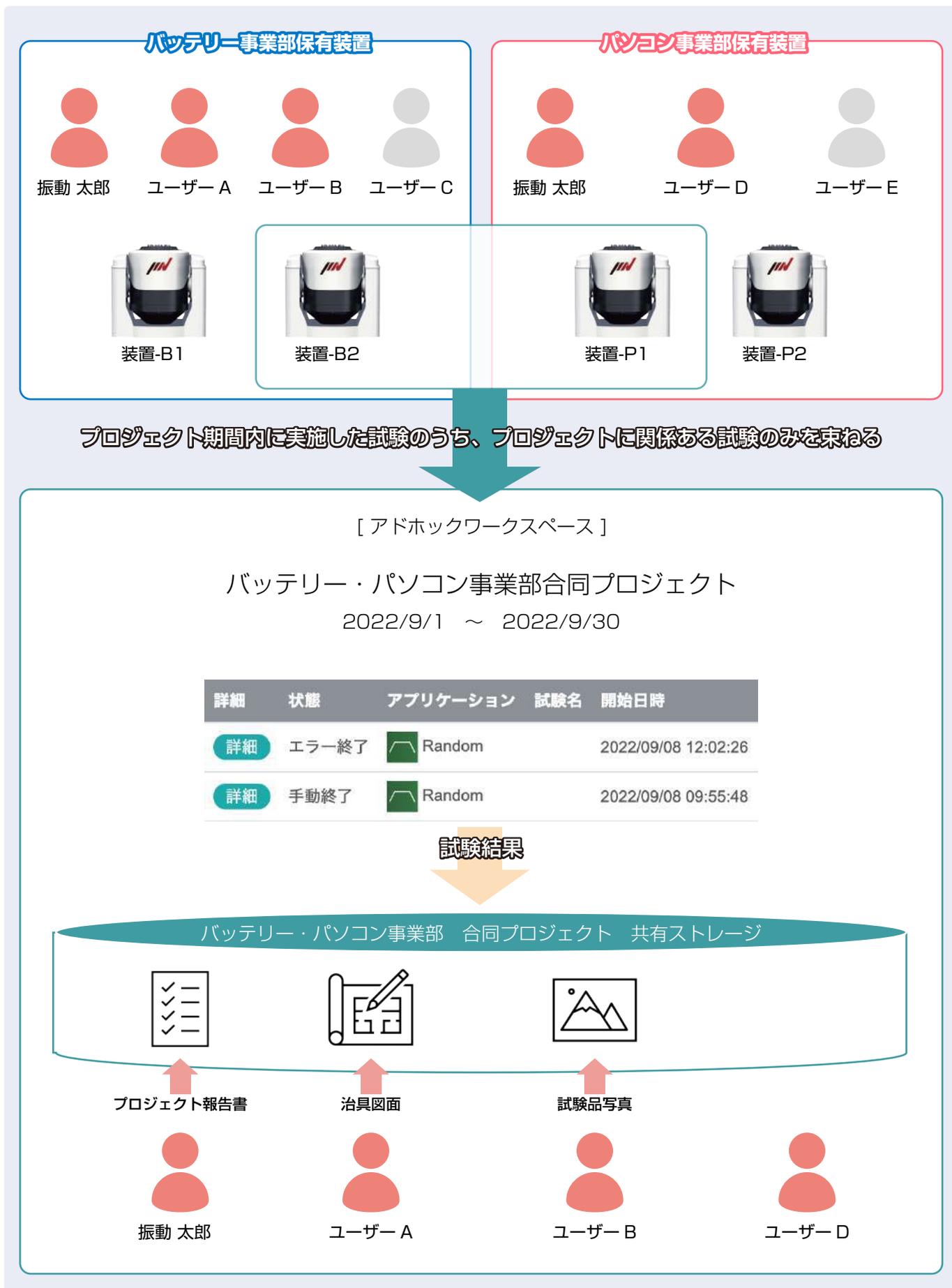
「5-2-4. ワークスペース活用例」でご紹介した登録状況を例に次ページ以降でご紹介いたします。

ケース2：特定の試験品に関する試験情報を束ねて管理したい

- ✓ デフォルトワークスペースのみで使用しているが、ある試験品に関わる試験結果や関連資料だけを束ねて関係メンバー間で共有したい。

といったご要望がある場合、AHワークスペースをご利用いただくことで、解決できます。

ケース1：複数部門を横断するプロジェクトが発足した例



プロジェクト名	バッテリー・パソコン事業部合同プロジェクト	
プロジェクト期間	2022/09/1 ~ 2022/09/30	
目的	各事業部が保有する試験機において、本プロジェクトに関連する試験を束ね、製品品質に問題が無いことを確認する。	
使用装置	装置-B1 (バッテリー事業部保有装置)	装置-P1 (パソコン事業部保有装置)
試験識別ルール	試験開始時に「試験情報」のプロジェクト名に「合同プロジェクト」と入力する	
参画者	管理者 管理者 メンバー メンバー	振動 太郎 バッテリー事業部 ユーザーA バッテリー事業部 ユーザーB パソコン事業部 ユーザーD

プロジェクトにおける役割	
振動 太郎	管理者として本プロジェクトに推進する
ユーザーA	管理者として本プロジェクトを推進する
ユーザーB	バッテリー事業部保有装置（装置-B1）で実施された試験のうち、プロジェクトに関係する試験を本プロジェクトに共有する
ユーザーD	パソコン事業部保有装置（装置-P1）で実施された試験のうち、プロジェクトに関係する試験を本プロジェクトに共有する

ケース2：特定の試験品のための試験結果を束ねたい例

デフォルトワークスペース



試験品：XXXX に関する試験のみを束ねる

[アドホックワークスペース]

試験品：XXXX 振動試験

2022/9/1 ~ 2022/9/30

詳細	状態	アプリケーション	試験名	開始日時
詳細	エラー終了	Random		2022/09/08 12:02:26
詳細	手動終了	Random		2022/09/08 09:55:48

試験結果

試験品：XXXX 振動試験 共有ストレージ



試験計画書

図面

試験品写真

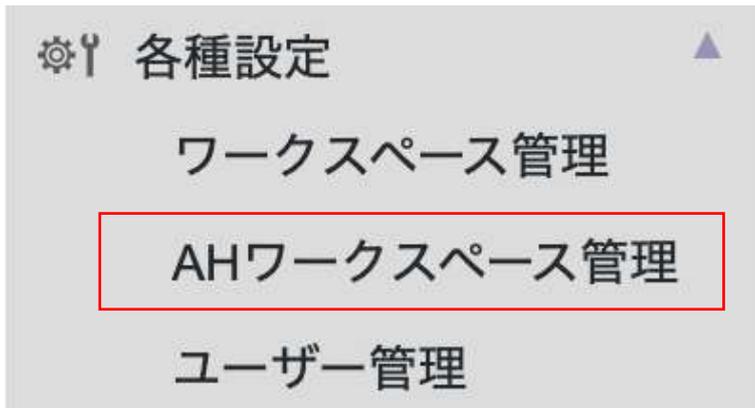


試験品名	XXXX 振動試験	
プロジェクト期間	2022/09/1 ~ 2022/09/30	
目的	試験品：XXXX に関する試験情報を束ねる	
使用装置	装置1 装置2 装置3 装置4	
試験識別ルール	試験開始時に「試験情報」の試験品名に「XXXX」と入力する	
参画者	管理者	振動 太郎
	メンバー	バッテリー事業部 ユーザーA
	メンバー	バッテリー事業部 ユーザーB
	メンバー	パソコン事業部 ユーザーD

試験品名：XXXX の振動試験における役割	
振動 太郎	試験品 XXXX の振動試験を管理・推進する
ユーザーA	試験品 XXXX に関連するデータをストレージを使って管理する
ユーザーB	試験品 XXXX の振動試験実施状況を確認する
ユーザーD	試験品 XXXX の振動試験結果を確認する

5-3-5. アドホックワークスペース設定方法

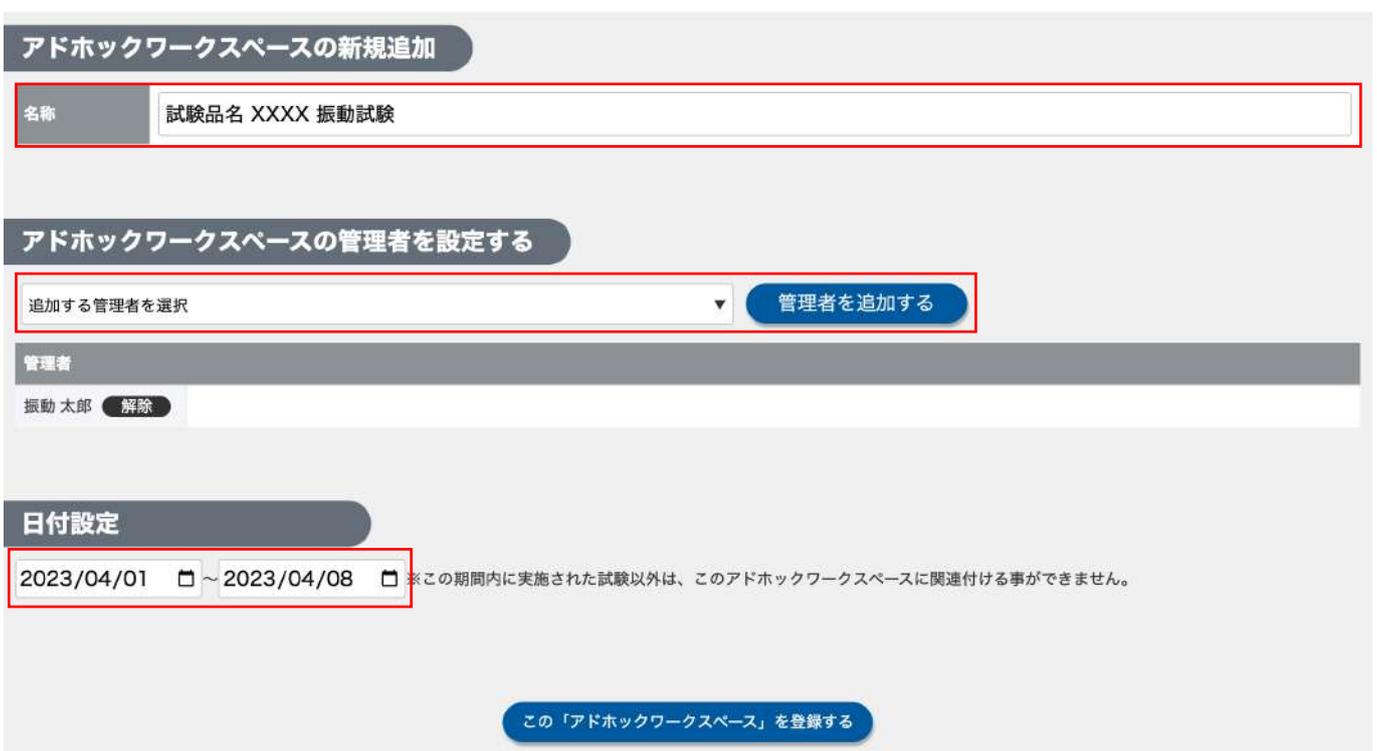
1 サイドメニューの[各種設定] から『AHワークスペース管理』をクリックします。



2 [AHワークスペース]画面の『新規登録』をクリックします。



3 新規追加画面で「名称」「管理者」「期間設定」を実施します。



4 この「アドホックワークスペース」を登録するボタンをクリックします。

アドホックワークスペースの新規追加

名称

アドホックワークスペースの管理者を設定する

追加する管理者を選択 [管理者を追加する](#)

管理者

振動 太郎 [解除](#)

日付設定

2023/04/01 ~ 2023/04/08 ※この期間内に実施された試験以外は、このアドホックワークスペースに関連付ける事ができません。

[この「アドホックワークスペース」を登録する](#)

5 サイドメニューのAHワークスペース管理を選択し、登録したAHワークスペースが表示されることを確認します。

アドホックワークスペース管理 [新規登録](#)

アドホックワークスペース名称

アドホックワークスペースA <input type="text" value="▼クイック設定"/>	編集 所属ユーザー ストレージ情報 詳細 削除
アドホックワークスペースB <input type="text" value="▼クイック設定"/>	編集 所属ユーザー ストレージ情報 詳細 削除
試験品名 XXXX 振動試験 <input type="text" value="▼クイック設定"/>	編集 所属ユーザー ストレージ情報 詳細 削除

[アドホックワークスペース設定を保存](#)

6

AHワークスペースにユーザーを追加します。

番号	項目	設定内容
1	クイック設定	所属ユーザーと各ユーザーの権限を ON/OFF 操作で設定可能な簡易設定機能
2	編集	AHワークスペースの名称変更・管理者ユーザーの設定、期間を設定
3	所属ユーザー	所属ユーザーと権限を設定
4	ストレージ情報	アクセス権が与えられたストレージ領域に対するフォルダ作成やファイルアップロード等の操作
5	詳細	AHワークスペースの詳細情報と変更履歴の表示 ・ AHワークスペース詳細 ・ 所属ユーザー ・ 試験一覧 ・ 変更履歴（操作履歴）
6	削除	AHワークスペースを削除

所属ユーザーと権限の設定(クイック設定)

所属させるユーザーを ON にし、業務上の役割に応じて権限を付与します。
 設定が完了したら「アドホックワークスペース設定を保存」をクリックします。

ユーザー	試験一覧表示	試験一覧表示	試験結果DL	システムモニター	ストレージ操作
ON ● 振動 太郎 ☆	<input checked="" type="checkbox"/>				
ON ● ユーザーA	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
ON ● ユーザーB	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
OFF ● ユーザーC	<input type="checkbox"/>				
ON ● ユーザーD	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
OFF ● ユーザーE	<input type="checkbox"/>				

「所属ユーザー」ボタンからも設定可能です。「所属ユーザー」ボタンから編集する場合、所属させるユーザーをプルダウンから選択して追加します。

詳細画面

AHワークスペースの詳細情報画面です。

設定情報のほかに、AHワークスペースに関する操作履歴を確認できます。

試験品名 XXXX 振動試験の詳細

アドホックワークスペース名	試験品名 XXXX 振動試験
管理者	振動 太郎
メール	name00@imv-cloud.com
電話番号	000-0000-0000
ストレージ	このワークスペースのストレージを開く

試験品名 XXXX 振動試験のユーザー

ユーザー	試験一覧表示	試験詳細表示	試験結果DL	システムモニター	ストレージ操作
振動 太郎	<input checked="" type="checkbox"/>				
ユーザーA	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
ユーザーB	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
ユーザーC	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
ユーザーD	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

試験品名 XXXX 振動試験の試験一覧

表示項目を選択

詳細	添付	状態	アプリケーション	定義ファイル名	プロジェクト名	担当者	業界	試験品種別	試験品	開始日時	終了日時	装置名称	拠点
詳細		試験中	Sine Sweep	条件.swp2	サインウィーブ試験	松尾	業界01	試験品種別01	自動車部品	2023/03/04 12:00:00	2023/03/05 11:59:59	装置2	IMV cloud 開発拠点
詳細		試験終了	Multi Sweep Sine	条件.swp2	マルチスウィーブサイン試験	社領	業界01	試験品種別01	電子装置	2023/03/04 12:00:00	2023/03/05 11:59:59	装置1	IMV cloud 開発拠点
詳細		試験中	Non Gaussian	条件.swp2	ノンガウシアン試験	道園	業界02	試験品種別02	自動車部品	2023/03/04 12:00:00	2023/03/05 11:59:59	装置2	IMV cloud 開発拠点
詳細		試験終了	Resonancedwell	条件.swp2	レゾナンスドウェル試験	松尾	業界02	試験品種別02	自転車部品	2023/03/04 12:00:00	2023/03/05 11:59:59	装置1	IMV cloud 開発拠点
詳細		試験終了	Jumpiness	条件.swp2	ジャンピネス試験	社領	業界03	試験品種別03	工作装置	2023/03/04 12:00:00	2023/03/05 11:59:59	装置1	IMV cloud 開発拠点
詳細		試験終了	Fatigue	条件.swp2	ファティグ試験	道園	業界03	試験品種別03	電子装置	2023/03/04 12:00:00	2023/03/05 11:59:59	装置2	IMV cloud 開発拠点
詳細		試験終了	multi_sine	条件.swp2	マルチサイン試験	松尾	業界03	試験品種別03	工作装置	2023/03/04 12:00:00	2023/03/05 11:59:59	装置1	IMV cloud 開発拠点
詳細		試験終了	Multi Random	条件.swp2	マルチランダム試験	松尾	業界04	試験品種別04	電子装置	2023/03/04 12:00:00	2023/03/05 11:59:59	装置2	IMV cloud 開発拠点
詳細		試験終了	Shock	条件.swp2	ショック試験	松尾	業界04	試験品種別04	音響装置	2023/03/04 12:00:00	2023/03/05 11:59:59	装置2	IMV cloud 開発拠点
詳細		試験終了	Sine Sweep	条件.swp2	サインスウィーブ試験	松尾	業界04	試験品種別04	自動車部品	2023/03/04 12:00:00	2023/03/05 11:59:59	装置1	IMV cloud 開発拠点

1 / 2 < > 1 2 > 入力

試験品名 XXXX 振動試験の変更履歴

編集者で検索 変更対象で検索 変更内容で検索

[絞り込む](#)

日付	編集者	変更履歴
2022/10/06 18:45:51	ユーザーA	試験「20221006183901281」を解除しました。
2022/10/06 18:42:09	ユーザーA	試験「20221006183901281」を追加しました。
2022/10/06 10:55:53	ユーザーA	試験「20221006105423292」を追加しました。

5-3-6. アドホックワークスペースへ試験を共有する

試験をアドホックワークスペースへ共有できる情報は、以下の2つです。

- ✓ 試験実施中のシステムモニター情報
- ✓ 実施した試験の試験結果

それぞれ、アドホックワークスペースの期間に実施した試験のみ共有することができます。

【システムモニター情報をアドホックワークスペースに共有する】

1 サイドメニューから装置が所属するワークスペースを選択します。

デフォルトワークスペース ▼

管理者
システムモニター
試験結果DL
ストレージ操作
試験一覧表示
試験詳細表示

2 装置状況一覧から共有する装置アイコンをクリックします。
*試験中の装置のみ共有できます。

装置状況一覧

装置状況一覧



iMV cloud 開発拠点
装置1
試験中



iMV cloud 開発拠点
装置2
試験未実施



iMV cloud 開発拠点
装置3
試験未実施



バーチャル拠点
バーチャル装置 1号機
試験未実施

3 システムモニター画面に遷移したら「シェア」ボタンをクリックします。

システムモニター



Random
Random_無限.ran2

開始日時
試験ID 11_20220908120226000

拠点 iMV cloud開発拠点
装置名称 装置5

シェア

4

「アドホックワークスペースにシェアする」ボタンをクリックし、共有するアドホックワークスペースを選択します。



シェアされた試験は「シェアする」ボタンが「シェアを解除」に変更されます。
シェアされた試験を解除する場合、「シェアを解除」をクリックしてください。



【試験結果をアドホックワークスペースに共有する】

1 サイドメニューから装置が所属するワークスペースを選択します。

デフォルトワークスペース ▼

管理者
システムモニター
試験結果DL
ストレージ操作
試験一覧表示
試験詳細表示

2 試験一覧から共有する試験の詳細ボタンをクリックします。
*AHワークスペース期間内に実施された試験のみ共有できます。

表示項目を選択

詳細	添付	状態	アプリケーション	定義ファイル名	プロジェクト名	担当者	業界	試験品種別	試験品	開始日時	終了日時	装置名称	拠点
詳細		試験中	Sine Sweep	条件.swp2	サインウィーブ試験	松尾	業界01	試験品種別01	自動車部品	2023/03/04 12:00:00	2023/03/05 11:59:59	装置2	IMV cloud 開発拠点
詳細		試験終了	Multi Sweep Sine	条件.swp2	マルチスウィーブサイン試験	社領	業界01	試験品種別01	電子装置	2023/03/04 12:00:00	2023/03/05 11:59:59	装置1	IMV cloud 開発拠点
詳細		試験中	Non Gaussian	条件.swp2	ノンガウシアン試験	道園	業界02	試験品種別02	自動車部品	2023/03/04 12:00:00	2023/03/05 11:59:59	装置2	IMV cloud 開発拠点
詳細		試験終了	Resonancedwell	条件.swp2	レゾナンスドウェル試験	松尾	業界02	試験品種別02	自転車部品	2023/03/04 12:00:00	2023/03/05 11:59:59	装置1	IMV cloud 開発拠点
詳細		試験終了	Jumpiness	条件.swp2	ジャンピネス試験	社領	業界03	試験品種別03	工作装置	2023/03/04 12:00:00	2023/03/05 11:59:59	装置1	IMV cloud 開発拠点
詳細		試験終了	Fatigue	条件.swp2	ファティグ試験	道園	業界03	試験品種別03	電子装置	2023/03/04 12:00:00	2023/03/05 11:59:59	装置2	IMV cloud 開発拠点
詳細		試験終了	multi_sine	条件.swp2	マルチサイン試験	松尾	業界03	試験品種別03	工作装置	2023/03/04 12:00:00	2023/03/05 11:59:59	装置1	IMV cloud 開発拠点
詳細		試験終了	Multi Random	条件.swp2	マルチランダム試験	松尾	業界04	試験品種別04	電子装置	2023/03/04 12:00:00	2023/03/05 11:59:59	装置2	IMV cloud 開発拠点
詳細		試験終了	Shock	条件.swp2	ショック試験	松尾	業界04	試験品種別04	音響装置	2023/03/04 12:00:00	2023/03/05 11:59:59	装置2	IMV cloud 開発拠点
詳細		試験終了	Sine Sweep	条件.swp2	サインスウィーブ試験	松尾	業界04	試験品種別04	自動車部品	2023/03/04 12:00:00	2023/03/05 11:59:59	装置1	IMV cloud 開発拠点

3 試験詳細画面から「シェア」ボタンをクリックします。

試験詳細

試験終了	Sine Sweep	開始日時 2022/02/21 12:00:00	拠点 IMV開発拠点
IMV_Test.swp2		終了日時 2023/03/03 11:59:59	装置名称 装置2

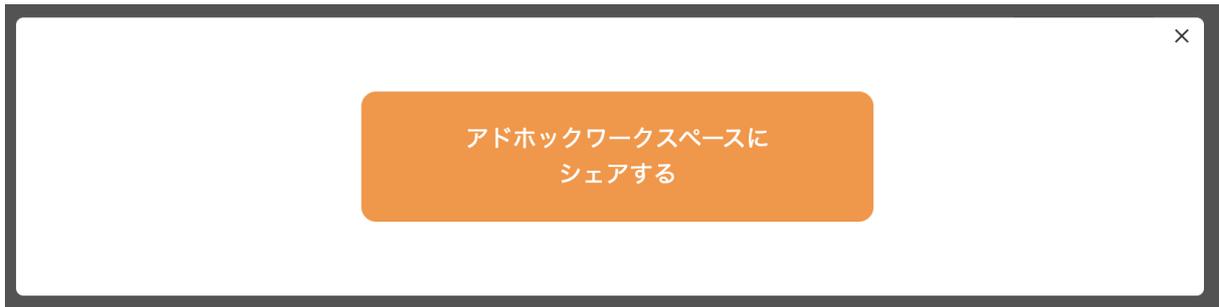
試験条件・結果のダウンロード

シェア

試験ID	1_20230330112612190
テスト定義ファイル	IMV_Test.swp2
試験終了ステータス	加振終了 (テスト時間満了)
試験期間	2022/02/07 21:43:58 ~ 2022/02/07 21:46:02
業界	電機
試験品種別	携帯電話 (スマートフォン)
試験品名	自動車部品
試験品識別ID	10
プロジェクト名	輸送試験

4

「アドホックワークスペースにシェアする」ボタンをクリックし、共有するアドホックワークスペースを選択します。



シェアされた試験は「シェアする」ボタンが「シェアを解除」に変更されます。
シェアされた試験を解除する場合、「シェアを解除」をクリックしてください。



【AHワークスペースに共有された試験を確認する】

- ✓ サイドメニューから、表示するAHワークスペースを選択します。
- ✓ 試験状況一覧や試験結果にシェアされた試験が表示されます。

試験状況一覧に装置アイコンが表示されるのは、試験中のときだけです。
試験開始前・試験終了後は、AHワークスペースでは装置アイコンが表示されません。

5-4

ストレージを活用する

5-4-1. ストレージ機能の説明

iMV cloud 上に任意にフォルダやファイルを登録できる機能です。

先に紹介した「ワークスペース」「アドホックワークスペース」内の共有ストレージとしてご利用いただけます。

振動試験装置から iMV cloud に送信される試験情報以外にも、試験業務に関連する様々なデータを保管・共有いただくことで、ノウハウやナレッジの共有に活用いただけます。

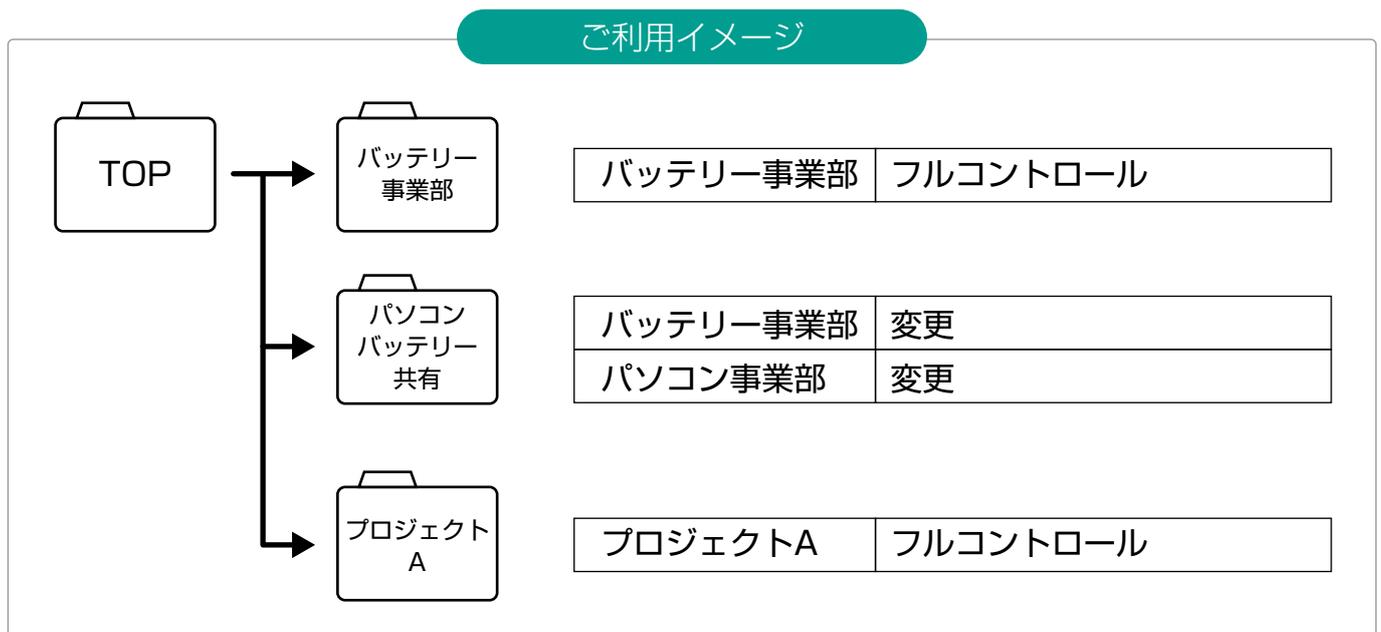
例) 治具の図面、試験品の写真、他計測器のデータ等

5-4-2. フォルダの作成とワークスペースとの紐づけ

ファイルをストレージに保存するために、最初にフォルダを作成します。

作成したフォルダとワークスペースを紐づけることで、ワークスペースのユーザーがアクセス可能となります。

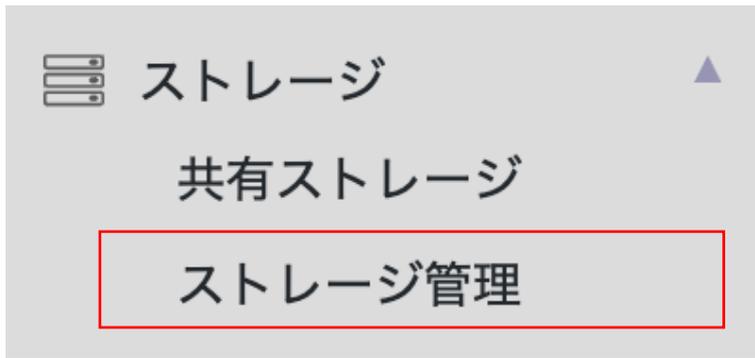
ワークスペースに紐づける際に、アクセス権限は以下の 3 種類から選択可能です。



権限	説明
読み取り	フォルダ・ファイルに対して読み取りを許可
変更	フォルダ・ファイルに対して名前の変更・書き込み・削除・読み取りを許可
フルコントロール	「名前の変更(書き込み)/削除/読み取り」に加え、アクセス権の設定を許可

5-4-3. ストレージ機能の設定方法

- 1 サイドメニューの「ストレージ」から「ストレージ管理」をクリックします。



- 2 「新規追加」ボタンをクリックし、「新規フォルダ」を選択します。



- 3 フォルダ名とアクセス許可を与えるワークスペース(AHワークスペース)を選択し、「ワークスペースまたはアドホックワークスペースの追加」ボタンをクリックします。

A screenshot of a dialog box for creating a folder. It has a title bar with a close button (X). Inside, there is a text input field labeled 'フォルダ名を入力' (Enter folder name). Below it is a dropdown menu labeled 'ワークスペース・アドホックワークスペースを選択' (Select workspace or ad-hoc workspace). A blue button labeled 'ワークスペースまたはアドホックワークスペースの追加' (Add workspace or ad-hoc workspace) is highlighted with a red box. Below the button, there is a note: '権限を付与するワークスペース、もしくはAHワークスペースを選択し、権限を設定してください' (Select a workspace to grant permissions or an AH workspace, and set the permissions). At the bottom, there is a blue button labeled 'フォルダを作成する' (Create folder).

複数のワークスペース・AHワークスペースを設定できます。
ワークスペース間の共有ストレージとして使用する場合は、複数のワークスペースを追加してください。

4

選択したワークスペース(AH)に対し、アクセス権を設定し、「フォルダを作成する」ボタンをクリックします。



5

サイドメニューから「共有ストレージ」を選択し、作成したフォルダが表示されることを確認します。



5-4-4. ストレージを利用する

【直接データをアップロードして保存する】

1 サイドメニューから「共有ストレージ」を選択し、フォルダをダブルクリックしてフォルダ内へ入ります。



2 「新規追加」ボタンをクリックし、ファイルアップロードをクリックします。



3 「ファイル選択」ボタンをクリックし、ローカル端末上のファイルを選択して、「アップロードする」ボタンをクリックします。



4 ファイルがアップロードされたことを確認します。



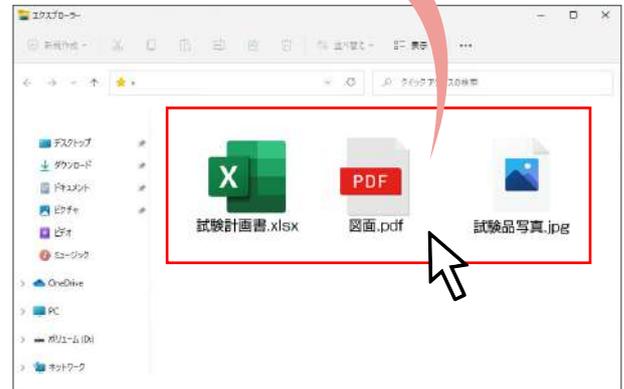
5 複数ファイルをまとめてアップロード

共有ストレージ

ユーザー ストレージTOP > パソコン事業部 新規追加 使用容量：0バイト

名前	アクセス権	フォルダ作成者	更新日	サイズ	操作
map.png	-	-	2023/04/28 11:10:11	2.9 KB	⋮

ファイル一覧部分にローカルPCからファイルを直接ドラッグ&ドロップすることで複数のファイルを同時にアップロードすることができます。



6 アップロードされたファイルを操作します。

共有ストレージ

ユーザー ストレージTOP > パソコン事業部 新規追加 使用容量：0バイト

名前	アクセス権	フォルダ作成者	更新日	サイズ	操作
map.png	-	-	2023/04/28 11:10:11	42.9 KB	⋮ 名前変更 ダウンロード 削除

「操作」の「⋮」ボタンにマウスを合わせると操作メニューが表示され、アップロードされたファイルに対し、「名前変更」「ダウンロード」「削除」が実施できます。

*操作は管理者によって与えられた権限に準じます。

注意

❌ 削除したファイルは復元できません。

【試験結果をダウンロードせず、直接ストレージに保存する】

1 試験詳細画面からダウンロードボタンをクリックし、試験結果をストレージに保存します。

試験詳細

試験ID	1_20230330112612190
テスト定義ファイル	IMV_Test.swp2
試験終了ステータス	加振終了 (テスト時間満了)
試験期間	2022/02/07 21:43:58 ~ 2022/02/07 21:46:02
業界	電機
試験品種別	携帯電話 (スマートフォン)
試験品名	自動車部品
試験品識別ID	10

試験条件・結果をローカルにダウンロード

試験条件・結果をストレージにダウンロード

2 保存するフォルダを選択し、「このフォルダを選択」をクリックします。

名前	アクセス権	更新日	サイズ
バッテリー事業部	バッテリー事業部	-	-
パソコン事業部	パソコン事業部	-	-

このフォルダを選択

3 確認画面が表示されますので、問題が無ければ、「はい」をクリックします。

パソコン事業部に、試験ID7931の試験結果ファイルをコピーします

はい

いいえ

6

バーチャル装置

- 6-1. バーチャル装置とは
- 6-2. 試験状況・結果の共有の流れ

6-1

バーチャル装置とは

「装置状況一覧」には「バーチャル装置」が表示されています。

(絵柄はIMVの広報キャラクター「ブルブルさん」です)

iMV cloud は、自社が所有する装置で行った試験のデータのみならず、IMVの受託試験場（IMVテストラボ）で行った試験のデータも遠隔監視・保存することができます。

IMVテストラボで行った試験データを受信するための、仮想的な装置が「バーチャル装置」です。

バーチャル装置は、通常の装置と同様に、ワークスペースに関連付けることで、試験データを閲覧できるユーザーを制限することができます。

お知らせ

お知らせ一覧

お知らせ	2023/03/09 00:00:00	フィールド振動波形の提供をご希望の方へ
お知らせ	2023/01/09 00:00:00	2023年1月10日 iMV cloud 機能アップデートのお知らせ
お知らせ	2022/12/29 00:00:00	2023年1月10日 iMV cloud 機能アップデートと停止期間のお知らせ
お知らせ	2022/10/11 00:00:00	iMV cloud 機能アップデート完了のお知らせ

装置状況一覧

装置状況一覧

 iMV cloud 開発拠点 装置1 試験中	 iMV cloud 開発拠点 装置2 試験未実施	 iMV cloud 開発拠点 装置3 試験未実施	 バーチャル拠点 バーチャル装置 1号機 試験未実施
---	---	---	--

IMVテストラボについて

IMVテストラボは、お客様にかわって振動・衝撃試験の実施をはじめ、試験条件の開発、試験に合格できなかった場合の対策なども支援します。

下記URLにて、受託試験サービスに関する詳細を記載しておりますので、ご覧ください。

IMVテストラボ（受託試験）

<https://we-are-imv.com/business/testlab/>

IMVテストラボで実施した試験のデータを、お客様の iMV cloud 領域のバーチャル装置で受信し確認するための一連の手順を記載します。

詳細は、受託試験お申込み時に、当社営業担当にお問い合わせください。

1

ラボ側

ご依頼いただいた受託試験の開始時刻が近づきましたら、ラボのエンジニアからお客様にご連絡を差し上げます。試験データを確実にお客様のもとに送信するために、送信先のバーチャル装置のワнтаイムパスワードの発行を依頼いたします。

2

お客様側

発行依頼を受けたらダッシュボードもしくは装置一覧画面よりバーチャル装置をクリックしてください。



3

お客様側

クリックするとワнтаイムパスワード発行ダイアログが開きます。ダイアログの「ワнтаイムパスワードを発行」ボタンをクリックしてください。ワнтаイムパスワードが表示されますので、その値をラボに伝えてください



4

ラボ側

ワнтаイムパスワードを伺ったあと、お客様情報（お客様名、送信先のバーチャル装置名、試験の開始・終了予定時刻など）を最終確認させていただきま。間違いがなければその旨ご回答ください。その後、試験データの送信を開始いたします。

5

お客様側

ワнтаイムパスワードの発行ダイアログを「OK」ボタンをクリックして閉じていただいた後、キーボードのF5キーまたはブラウザの更新ボタンをクリックし、必ず画面の再読み込みを行ってください。以上で、試験データの受信準備が完了です。

6

お客様側

ダッシュボードもしくは装置一覧画面よりバーチャル装置をクリックすることにより、システムモニター画面に遷移します。試験状態はこちらの画面でご確認ください。
※ 試験開始時間になるまでは試験情報は何も表示されません。

7

お客様側

試験が完了すると、ダッシュボードもしくは試験一覧画面にご依頼いただいた試験の結果が表示されます。試験結果の確認および試験結果のダウンロードを行うことが可能です。試験結果のダウンロード方法については「3-4.試験終了後の試験結果ファイルのダウンロード方法」をご参照ください。

7

振動データベース

- 7-1. 振動データベースとは
- 7-2. 振動データベース情報のダウンロード

7-1

振動データベースとは

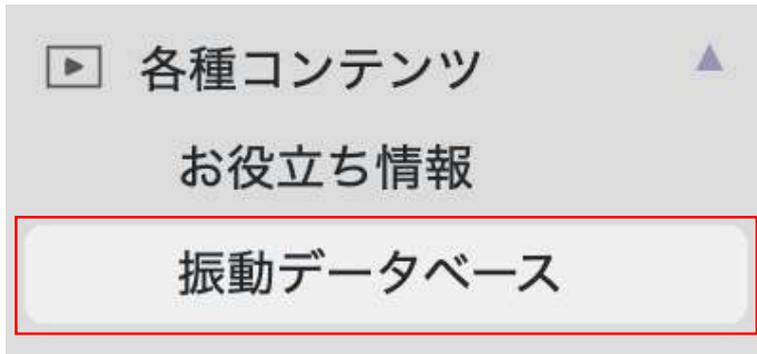
「振動データベース」ではフィールド振動波形データのご提供をしております。

製品の性能・信頼性を担保するための評価試験は、JIS等の公的な規格や社内基準条件を元に行われます。ですが、規格が定められていない製品や、規格はあるが範囲が広く自社製品に適用してもよいかわからないということがあります。

そのようなお客様の課題に少しでもお役立ちできるよう、評価試験にご利用いただけるデータをご提供させていただきます。

1

サイドメニューの[拠点・装置] から『装置マップ管理』をクリックします。



振動データベース

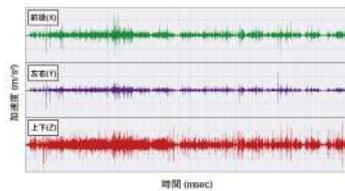
- トラック荷台 ▼
- ドローン ▼
- フォークリフト ▼
- クレーン ▼
- ロードバイク ▼

フィールド振動波形のご提供

製品の性能・信頼性を担保するための評価試験は、JIS等の公的な規格や社内基準条件を元に行われます。ですが、規格が定められていない製品や、規格はあるが範囲が広く自社製品に適用してもよいか？わからないということがあります。そのようなお客様の課題に少しでもお役立ちできるよう、評価試験にご利用いただけるデータをご提供させていただきます。(データとは、時間軸×加速度のCSVデータ、及び測定した位置の情報)

分類	備考		
1	トラック給送振動 (エアサス・振ばね)	高速道路 70, 80, 90 km/h	
		一般道路 40, 60 km/h	
2	手押し台車運搬振動	複数の路面	
3	フォークリフト走行振動	複数の路面	
4	自動車走行	高速道路	ばね下、室内等
		一般道路	ばね下、室内等
5	自動車走行振動	複数の路面	
6	天井クレーン走行振動	2.8 t	
7	自動搬送機	複数の路面	

※順次追加していきます。



←のカテゴリを選択してください。

- 1 振動データベース画面を開いた後に、左のメニューからカテゴリ（第一カテゴリ）を選択してください。第一カテゴリを選択すると、更にその下のカテゴリ（第二カテゴリ）が表示されます。

振動データベース

トラック荷台 ▲

- A 2トントラック
- B 4トントラック ▶**
- C 10トントラック

ドローン ▼

フォークリフト ▼

クレーン ▼

ロードバイク ▼

フィールド振動波形のご提供

製品の性能・信頼性を担保するための評価試験は、JIS等の公的な規格や社内基準条件を元に行われます。ですが、規格が定められていない製品や、規格はあるが範囲が広く自社製品に適用してもよいか？わからないことがあります。そのようなお客様の課題に少しでもお役立ちできるよう、評価試験にご利用いただけるデータをご提供させていただきます。（データとは、時間軸×加速度のCSVデータ、及び測定した位置の情報）

分類	備考
1	トラック積込振動 (エアサス・密ばね) 高速道路 70, 80, 90 km/h 一般道路 40, 60 km/h
2	手押し台車運搬振動 複数の路面
3	フォークリフト走行振動 複数の路面
4	自動車走行 高速道路 はね下、室内等 一般道路 はね下、室内等
5	自動車走行振動 複数の路面
6	天井クレーン走行振動 2.8 t
7	自動搬送機 複数の路面

※拡大表示しています。

- 2 第二カテゴリを選択すると、画面右側に選択したカテゴリのデータが表示されます。

振動データベース

トラック荷台 ▲

- A 2トントラック
- B 4トントラック ▶**
- C 10トントラック

ドローン ▼

フォークリフト ▼

クレーン ▼

B 4トントラック

ファイル名検索

- B 4トントラック01.csv | 9Byte | 2023/08/08 10:30:25
- B 4トントラック02.csv | 7KB | 2023/08/08 10:30:25
- B 4トントラック03.csv | 5MB | 2023/08/08 10:30:25

- 3 更にデータを絞り込みたい場合は、検索用テキストボックスに検索ワードを入力し、「絞り込む」ボタンをクリックしてください。ファイルをダウンロードする場合は、対象ファイルをダブルクリックすることでダウンロードされます。

振動データベース

トラック荷台 ▲

- A 2トントラック
- B 4トントラック ▶**
- C 10トントラック

ドローン ▼

フォークリフト ▼

B 4トントラック

ファイル名検索

- B 4トントラック01.csv | 9Byte | 2023/08/08 10:30:25
- B 4トントラック02.csv | 7KB | 2023/08/08 10:30:25
- B 4トントラック03.csv | 5MB | 2023/08/08 10:30:25

- 4 ダウンロードされたファイルをお手元のパソコンで開き、ご確認ください。

改版履歴

No.	改版内容	バージョン	公開日
1	新規公開	2022-10-03	2022年10月03日
2	「5. 高度な活用方法」を追記	2022-10-11	2022年10月11日
3	「4-3. iMV cloud にユーザーを登録する方法」を修正 導入ガイドデザインの刷新	2022-11-08	2022年11月08日
4	「1. 2要素認証」 「3-3. システムモニターのK2キャプチャ」 「3-5. 試験添付ファイル」 「6. バーチャル装置」 を追記しました。	2023-05-08	2023年05月08日
5	「4-4. 正常終了および異常終了時のメールを配信する」 「7. 振動データベース」 を追記。 「3-4. 試験終了後の試験結果ファイルのダウンロード方法」 の記載内容を一部修正。	2023-10-10	2023年10月10日
6	「3-6. 装置を予約する（予約管理）」 「3-7. 装置の稼働実績を確認する（稼働実績）」 を追記しました。	2024-05-06	2024年05月06日